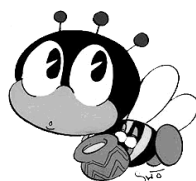


令和3年度

事業報告書



「マナビイ」
生涯学習マスコットマーク

学び

出会い

よろこび

石川県立生涯学習センター

ISHIKAWA PREFECTURAL LIFELONG LEARNING CENTER

は じ め に

令和3年度は石川県立生涯学習センターが金沢市広坂2丁目の県庁跡地から同市石引4丁目の本多の森庁舎へ移転してから11年目となります。移転直後の平成23年度の事業報告書を見ると、講座数は1,021講座、入校者数は7,664人という数字が残っています。講座事業としては「いしかわいきいき講座」「あすなる悠々塾」「あすなる悠々塾講師養成研修」「人権講演会」「夏休み子ども映画会」「本多の森映画会」「いしかわの記録映画上映会」「兼六ビデオ講座」が載っています。

その後10年間で、講座数、入校者数はともに着実に増加し、コロナ前の令和元年度における講座数は1,232講座、入校者数は11,449人でした。最近の2年間はコロナのために一時期休館を余儀なくされ、講座の定員も大幅に削減となったため入校者数は著しく減少しましたが、講座事業自体は、いしかわいきいき講座から発展し加賀会場、能登会場にも拡大して開催されている「ふるさとふれあい講座」、実際に現地へ出向いて学習する「ふるさとふれあい現地講座」、小中学生を対象とした「子どもふるさと博士」、30歳代・40歳代の子育て世代が親子で参加する「ファミリーカレッジin本多の森」、東京オリンピック・パラリンピックへの機運醸成を図る「オリンピック・パラリンピック・カレッジin本多の森」、学校や公民館に講師を派遣する「ふるさと発見出前講座」、日本人学校経験者を講師に招いた「世界理解講座」など質・量ともに充実したものになっています。これからも次の時代を見据え、必要な講座を企画して県民のニーズに応じていきたいと考えています。

この報告書は令和3年度の当センターの事業の状況をまとめたものです。新型コロナウイルス感染症のため2度にわたる計3か月間の休館があり、前年度同様、例年に比べて数字が大きく落ち込んでいるものも多くありますが、ご高覧のうえご助言ご提言をいただければ幸いです。

結びに、当センターの事業実施・運営にあたり、ご尽力いただきました関係機関並びに関係者の皆様方に心から感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご指導とご協力を賜りますようお願いいたします。

令和4年5月

石川県立生涯学習センター

館長 山越善耀

目 次

I 生涯学習センター

1 石川県民大学校	
(1) 石川県民大学校のあゆみ	3
(2) 石川県民大学校の入校状況	4
(3) 石川県民大学校の推移	5
2 講座事業	
(1) 石川県民大学校・大学院修了証書交付式、記念講演会	7
(2) 石川県民大学校大学院「石川の博士」養成講座	8
(3) 石川県民大学校大学院「石川の博士」論文発表会	10
(4) ふるさとモット学び塾 ふるさとふれあい講座 ①金沢会場	11
〃 〃 ②能登会場・③加賀会場	12
(5) ふるさとモット学び塾 ふるさとふれあい現地講座	13
(6) ふるさとモット学び塾 ふるさと発見出前講座 ①小・中学校	14
〃 〃 ②公民館	15
(7) ふるさとモット学び塾 子どもふるさと博士講座	16
(8) あすなる悠々塾	17
(9) あすなる悠々塾講師養成研修	19
(10) 人権講演会	20
(11) 世界理解講座	21
(12) ファミリー・カレッジin本多の森	22
(13) オリピック・パラリンピック・カレッジin本多の森	23
(14) 兼六ビデオ講座	24
(15) 本多の森シネマアーカイブ	26
(16) 本多の森シアター	27
3 学習情報・教材提供	
(1) 石川県生涯学習情報提供システム(あいあいネット)	28
(2) まなびすとルーム	29
(3) 視聴覚ライブラリー	29
(4) 生涯学習センターだより(館報)	30
(5) 県民企画展示(マナビィコーナー)	31
4 指導者養成・研修	
(1) 公民館職員基礎研修(公民館長基礎研修・公民館主事基礎研修)	32
(2) 公民館職員専門研修(公民館長専門研修・公民館主事専門研修)	33
(3) ファシリテーター養成講座	34
(4) 市町生涯学習担当者基礎研修	35
(5) 16ミリ発声映写機操作技術認定講習会	36
5 マナビィフェアin本多の森2021	37
6 他の機関・団体との主催・共催事業	
(1) 生涯学習・社会教育担当者等研修	38
(2) 教育事務所管内別生涯学習研修会	39
(3) 県民映像カレッジ	40
(4) ICTセミナー	41
(5) いしかわ映像作品コンテスト	42
(6) 視聴覚いしかわ(会報)	43

II 生涯学習センター能登分室

1 講座事業	
(1) ふるさとふれあい能登校講座	44
(2) 能登文化講座	44
(3) 能登の歴史探訪講座	45
(4) 古文書解読講座	45
(5) 能登陶芸教室	46
(6) あすなる悠々塾in能登	46
(7) 能登特別映画会	47
(8) ふるさと文化探究講座	47
(9) 輪島塗沈金教室	48
(10) 夏休み子どもわくわく科学教室	48
(11) 夏休み子ども特別映画会	49
(12) 夏休み子ども草木染め教室	49
2 他の機関・団体との共催講座	
(1) フランス料理教室	50
(2) 大人の料理教室	50
(3) サンドブラスト体験教室	51
3 能登分室利用状況	52

I 生涯学習センター

1 石川県民大学校

(1) 石川県民大学校のあゆみ

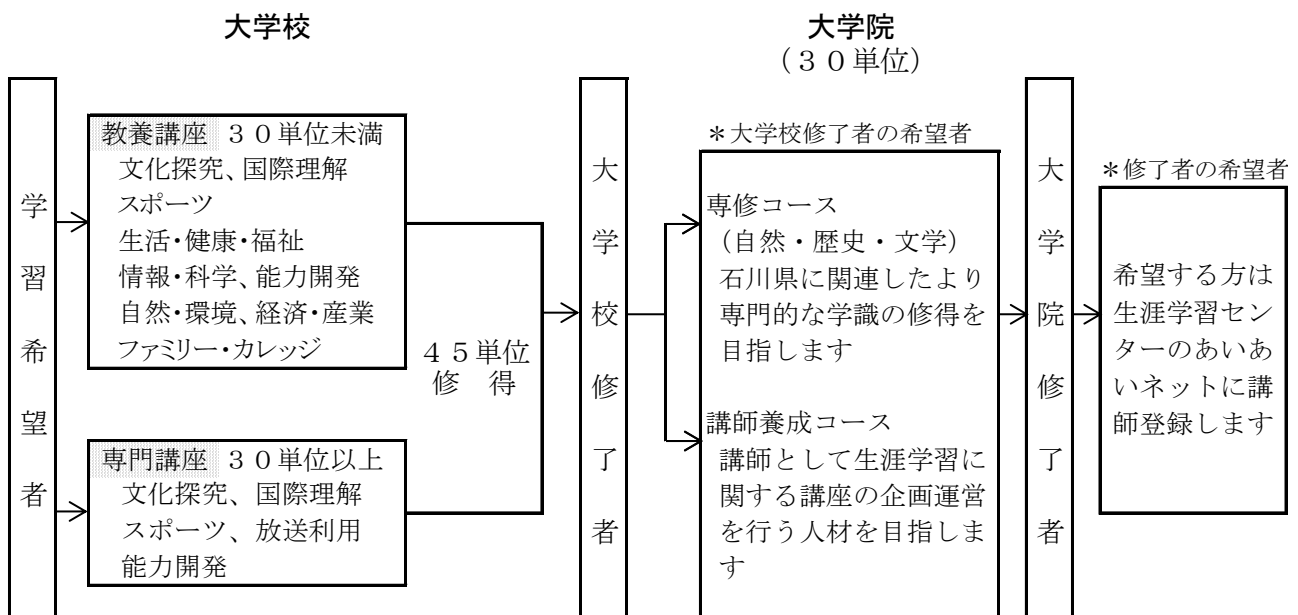
石川県民大学校は平成2年6月に開校し、大学院は平成11年6月に開校。

○講座数の推移

年度	講座数 ()内専門・大学院講座数	年度	講座数 ()内専門・大学院講座数
平成 2年	223 (70)	平成23年	1,021 (34・4)
平成 3年	274 (78)	平成24年	1,054 (31・4)
平成 4年	290 (89)	平成25年	1,084 (30・4)
平成 5年	313 (98)	平成26年	1,132 (29・4)
平成 6年	321 (103)	平成27年	1,186 (28・4)
平成 7年	331 (111)	平成28年	1,212 (30・4)
平成 8年	325 (107)	平成29年	1,178 (32・4)
平成 9年	332 (117)	平成30年	1,206 (32・4)
平成10年	330 (126)	令和 元年	1,232 (32・4)
平成11年	485 (121・4)	令和 2年	802 (22・4)
平成12年	498 (130・4)	令和 3年	837 (26・4)
平成13年	504 (114・4)		
平成14年	582 (114・4)		
平成15年	684 (110・4)		
平成16年	739 (88・4)		
平成17年	815 (54・4)		
平成18年	856 (46・4)		
平成19年	904 (45・4)		
平成20年	897 (39・4)		
平成21年	938 (40・4)		
平成22年	944 (37・4)		



○石川県民大学校入学から修了までの流れ



(2)石川県民大学校の入校状況(令和3年度)

表1 講座のコース別開設数及び入校者数

講座	コース名	講座数	入校者数
教養講座 専門講座		807	5,433
		26	53
大学院	専修自然・歴史・文学	3	15
	講師養成	1	1
合計		837	5,502

表2 地区別入校者割合(%)

地区名	入校者割合
加賀市	0.6%
小松市・能美市・能美郡	3.3%
白山市・野々市市	16.0%
金沢市	56.3%
かほく市・河北郡	2.9%
羽咋市・羽咋郡	1.9%
七尾市・鹿島郡	2.1%
輪島市・鳳珠郡	6.6%
珠洲市	1.5%
不明・県外	8.8%
合計	100%

表3 年代別入校者割合(%)

年齢	割合
19歳以下	13.2%
20歳～29歳	2.2%
30歳～39歳	3.1%
40歳～49歳	7.3%
50歳～59歳	5.1%
60歳～69歳	12.7%
70歳～79歳	23.8%
80歳以上	7.2%
不明	25.4%
合計	100%

(3) 石川県民大学校の推移

表1 講座数の推移

(単位:講座)

年 度		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
大 学 校	教 養 講 座 計	1,154	1,178	1,142	1,170	1,196	776	807
	専 門 講 座 計	28	30	32	32	32	22	26
	文化探究コース	7	7	9	9	9	6	8
	国際理解コース	12	12	12	12	12	8	10
	スポーツ・生活コース	4	5	5	5	5	5	5
	産業・情報コース	0	0	0	0	0	0	0
	能力開発コース	2	3	3	3	3	0	0
	放送利用コース	3	3	3	3	3	3	3
大 学 校 計	1,182	1,208	1,174	1,202	1,228	798	833	
大 学	専修コース	3	3	3	3	3	3	3
	講師養成コース	1	1	1	1	1	1	1
院	石川の博士養成講座 計	4	4	4	4	4	4	4
合 計		1,186	1,212	1,178	1,206	1,232	802	837

表2 実施機関数及び講座数

(単位:機関・講座)

実 施 機 関	年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
	講座数							
国 立 機 関	機 関 数	2	2	2	3	3	3	3
	講 座 数	43	40	35	44	59	20	36
県 機 関 計	機 関 数	46	43	41	41	39	41	39
	講 座 数	409	416	454	499	483	361	339
知事部局等	機 関 数	22	21	23	24	23	25	25
	講 座 数	181	182	220	256	219	135	124
県立学校	機 関 数	12	10	7	6	5	5	3
	講 座 数	13	11	8	6	6	3	0
県 教 委	機 関 数	12	12	11	11	11	11	11
	講 座 数	215	223	226	237	258	223	215
市町村教委	機 関 数	41	41	32	31	34	35	35
	講 座 数	151	165	116	103	130	94	93
各 種 法 人	機 関 数	53	53	51	49	50	52	47
	講 座 数	476	478	466	453	454	295	325
各 種 団 体	機 関 数	17	17	14	14	13	14	13
	講 座 数	107	113	107	107	106	32	44
合 計	機 関 数	159	156	140	138	139	145	137
	講 座 数	1,186	1,212	1,178	1,206	1,232	802	837

表3 入校者数の推移

(単位：人)

年 度		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	合計
大 学 校	教養講座 計	8,774	9,893	10,341	10,355	10,793	5,151	5,433	150,919
	専門講座 計	545	611	605	575	628	462	53	45,472
	文化探究コース	239	230	266	284	312	220	46	13,765
	国際理解コース	146	135	136	134	147	116	0	9,417
	スポーツ・生活コース	0	20	15	0	15	15	0	8,197
	産業・情報コース	0	0	0	0	0	0	0	4,482
	能力開発コース	146	205	188	157	142	106	0	8,095
	放送利用コース	14	21	0	0	12	5	7	1,516
大 学 校 計		9,319	10,504	10,946	10,930	11,421	5,613	5,486	196,391
大 学 院	専修コース	44	32	31	14	21	30	15	1,793
	講師養成コース	4	9	7	6	7	6	1	415
石川の博士養成講座 計		48	41	38	20	28	36	16	2,208
合 計		9,367	10,545	10,984	10,950	11,449	5,649	5,502	198,599

※大学校の合計は平成2年度からの累計、大学院の合計は平成11年度からの累計

表4 修了者数の推移

(令和4年3月末現在)

(単位：人)

年 度		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	合計
大 学 校	教養講座 計	232	261	186	293	291	165	140	4,577
	専門講座 計	403	429	565	496	482	267	26	14,481
	(コース重複)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(592)
	文化探究コース	187	184	266	239	242	72	24	5,568
	国際理解コース	88	83	113	83	83	73	0	2,476
	スポーツ・生活コース	0	20	15	0	15	15	0	1,846
	産業・情報コース	0	0	0	0	0	0	0	641
	能力開発コース	128	140	171	174	142	106	0	4,492
放送利用コース	0	2	0	0	0	1	2	50	
大 学 校 計		635	690	751	789	773	432	166	19,058
大 学 院	専修コース	19	21	12	12	13	10	13	582
	講師養成コース	2	6	5	5	5	4	1	187
石川の博士養成講座 計		21	27	17	17	18	14	14	769
合 計		656	717	768	806	791	446	180	19,827

※大学校の合計は平成2年度からの累計、大学院の合計は平成11年度からの累計

表5 年代別修了生数(令和3年度修了生の内訳)

(単位：人)

年 代	19歳 以下	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70～ 79	80歳 以上	不明	計
大学校	1	0	0	1	8	32	65	32	27	166
大学院	0	0	0	0	0	5	9	0	0	14
人数(人)計	1	0	0	1	8	37	74	32	27	180
割合(%)	0.6	0.0	0.0	0.6	4.4	20.6	41.1	17.8	14.9	100

2 講座事業

(1) 令和2年度修了証書交付式、記念講演会

趣旨

石川県民大学校・大学院修了生の努力を讃え、修了証書を交付するとともに、生涯学習に対する県民の意識を高め、学習意欲を喚起する機会とする。

対象・参加者

令和2年度県民大学校・大学院修了生、一般及び講座実施機関の代表者等

会場

石川県立生涯学習センター第2会議室

期日

令和3年5月29日(土) ※ 新型コロナウイルス感染拡大のため中止

日程

修了証書交付式
記念講演「石川の工芸と国立工芸館のコレクション」 講師 国立工芸館長 唐澤 昌宏

事業の評価(成果・課題)

新型コロナウイルス感染拡大のため、中止となった。修了生全員(446名)に修了証書を郵送した。

(2)石川県民大学校大学院「石川の博士」養成講座

趣 旨

石川県の自然・歴史・文学等に関する専門的な学識の修得を目指すとともに、自らが講師となり生涯学習に関する各種講座を企画運営できる人材を養成する。

対 象

石川県民大学校の修了生

期 間

令和3年5月29日(土)～令和4年1月22日(土)

会 場

石川県立生涯学習センター会議室

定 員

専 修コース 60名(自然・歴史・文学の3講座あわせて)
講師養成コース 15名

修 了

論文や講座企画書の作成を含む所定の単位修得が必要

日 程

	日 時	内 容(演 題)	講 師	参加者数
1	5月29日(土) 14:40～15:40	石川県民大学校・大学院修了証書交付式・記念講演 「石川の工芸と国立工芸館のコレクション」	国立工芸館長 唐澤 昌宏	中止
2	6月18日(金) 13:30～15:30	専修コース文学③ 「三島由紀夫『潮騒』と戦後日本社会」	金沢大学教授 杉山 欣也	10人
3	6月21日(月) 13:30～15:30	専修コース歴史① 「加賀藩上級武士の日記」	前田土佐守家資料館学芸員 竹松 幸香	28人
4	6月22日(火) 13:30～15:30	専修コース歴史② 「一橋慶喜と永源甚七郎～水戸浪士西上一件～」	石川郷土史学会常任幹事 加納 嘉津政	24人
5	6月28日(月) 13:30～15:30	専修コース自然・歴史・文学 「論文作成講座」	金城大学短期大学部講師 三浦 哲志	10人
6	7月 2日(金) 13:30～15:30	専修コース歴史③ 「疫病・疫神退散の古代祭祀～小島西遺跡と気多神社～」	金沢学院大学名誉教授 小嶋 芳孝	22人
7	7月 5日(月) 13:30～15:30	専修コース自然 現地講座 石川県立自然史資料館での学習	石川県立自然史資料館館長 中村 浩二	2人
8	7月 6日(火) 13:30～15:30	専修コース歴史・文学 現地講座 論文作成に向けた参考文献の検索方法を学ぶ	石川県立図書館司書主任 阿部 豪 他	10人
9	7月 7日(水) 13:30～15:30	講師養成コース① 「プレゼンテーションの基本」	NPO法人キャリアネットワーク北陸理事長 岡野 絹枝	1人
10	7月14日(水) 13:30～15:30	講師養成コース② 「チラシの魅せ方」	銅版画家・文筆家 三宅 エミ	1人
11	7月21日(水) 13:30～15:30	講師養成コース③ 「シンプルで伝わりやすいプレゼン資料の作り方」	あぼじら代表 伊藤 雅恵	1人
12	10月 1日(金) 13:30～15:30	専修コース文学② 「泉鏡花戯曲『山吹』～物語と詩学の狭間に・山吹しばむ岸の毒水～」	富山大学非常勤講師 朝木 敏子	5人
13	10月 6日(水) 13:30～15:30	専修コース自然③ 「いしかわの里山と里海～過去・現在・未来～」	石川県立自然史資料館館長 中村 浩二	6人
14	10月 7日(木) 13:30～15:30	専修コース文学① 「えんじよもんの文学Ⅲ 堀田善衛」	金沢大学准教授 飯島 洋	4人
15	10月 7日(木) 15:30～16:00	専修コース文学 論文指導	金沢大学准教授 飯島 洋	1人
16	10月11日(月) 11:30～12:00	専修コース文学 試論指導	金沢大学教授 杉山 欣也	1人
17	10月11日(月) 13:00～13:30	専修コース歴史 論文指導	金沢星稜大学教授 本康 宏史	1人

	日 時	内 容(演 題)	講 師	参加者数
18	10月13日(水) 13:30～15:30	専修コース自然① 「赤とんぼの話」	石川県立大学客員教授 上田 哲行	7人
19	10月14日(木) 13:30～14:00	専修コース歴史 論文指導	石川郷土史学会常任幹事 加納 嘉津政	3人
20	10月18日(月) 13:30～15:30	専修コース自然② 「巨樹・老樹から自然環境を知る～黒島町のヨミノキと蓮如町のモミを訪ねる～」	NPO法人石川県自然史センター理事長 高木 政喜	9人
21	10月18日(月) 15:30～16:00	専修コース自然 試論指導	NPO法人石川県自然史センター理事長 高木 政喜	1人
22	10月20日(水) 13:30～14:00	講師養成コース 講座企画書指導①	NPO法人キャリアネットワーク北陸理事長 岡野 絹枝	1人
23	10月25日(月) 13:00～13:30	専修コース歴史 論文指導	石川県立歴史博物館学芸主幹 北 春千代	1人
24	10月25日(月) 15:30～16:00	専修コース歴史 論文指導	金沢市文化政策調査員 池田 仁子	1人
25	10月26日(火) 13:30～14:00	専修コース自然 論文指導	石川県立自然史資料館館長 中村 浩二	1人
26	10月29日(金) 9:30～11:00	専修コース歴史 試論指導	金沢学院大学名誉教授 東四柳 史明	3人
27	11月 4日(木) 15:30～16:00	専修コース文学 試論指導	金沢大学准教授 飯島 洋	1人
28	11月 8日(月) 10:30～11:00	専修コース自然 試論指導	NPO法人石川県自然史センター理事長 高木 政喜	1人
29	11月 8日(月) 13:30～15:30	講師養成コース④ 「選ばれる講師になる～心を動かす秘密の講座～」	(株)できる代表取締役 杉本 嵩龍	1人
30	11月10日(水) 13:30～15:00	専修コース歴史 論文指導	石川郷土史学会常任幹事 加納 嘉津政	3人
31	11月15日(月) 13:00～13:30	専修コース歴史 論文指導	金沢星稜大学教授 本康 宏史	1人
32	11月17日(水) 14:00～16:00	講師養成コース 企画講座発表②	NPO法人キャリアネットワーク北陸理事長 岡野 絹枝	1人
33	11月19日(金) 9:30～11:00	専修コース歴史 試論指導	金沢学院大学名誉教授 東四柳 史明	3人
34	11月22日(月) 11:30～12:00	専修コース文学 試論指導	金沢大学教授 杉山 欣也	1人
35	11月22日(月) 13:00～13:30	専修コース歴史 論文指導	石川県立歴史博物館学芸主幹 北 春千代	1人
36	11月22日(月) 15:30～16:00	専修コース歴史 試論指導	金沢市文化政策調査員 池田 仁子	1人
37	12月14日(火) 10:30～11:00	専修コース自然 論文指導	石川県立自然史資料館館長 中村 浩二	1人
38	1月22日(土) 13:30～15:50	「石川の博士」養成講座 論文発表会 記念講演「伝統食品を科学で紐解き未来につなぐ」	石川県立大学教授 榎本 俊樹	26人
合 計				195人

※1、2～4、6、12～14、18、20、38の講座については、一般の方に開放している講座

事業の評価(成果・課題)

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により専修コースの基本講座(開放講座)は、6月、9月、10月に感染状況を考慮しながら、実施した。講師による懇切・丁寧な指導により、修了生のべ14名の研究成果をまとめた「石川の博士論文集」を発行できた。

課題として、大学院の専修コース・講師養成コースの受講者数が減少していることから、広報時期を例年より早めたり、受講生増加につながる積極的な広報が必要である。

(3) 石川県民大学校大学院「石川の博士」論文発表会

趣 旨

石川県民大学校大学院「石川の博士」養成講座修了者の代表がその学習成果を発表するとともに、記念講演を通して県民大学校の大学院の一層の充実を図る。

日 時

令和4年1月22日（土） 13:30～15:50

会 場

石川県立生涯学習センター第1会議室

対象・参加者

令和3年度石川県民大学校大学院受講生及び一般 26名（定員110名）

日 程

13:30～14:40	論文発表 〈専修コース〉 ①[金沢市野町地区の保存樹・保存樹林訪ね歩き ～保存樹等の分布、管理者の聞き取り～] 自然分野代表 土屋 邦彦 ②「江戸幕府の大名統制と加賀藩」 歴史分野代表 高木 正則 ③ 歌集『小景異情』『老いたるえびのうた』から 垣間見た室生犀星 文学分野代表 三隅 美和子 〈講師養成コース〉 ①「大人のための「小中学校和楽器授業」～お琴編 全3回～」 代表 山崎 佳津代
14:50～15:50	記念講演 「伝統食品を科学で紐解き未来につなぐ」 石川県立大学生物資源環境学部 食品科学科 教授 榎本 俊樹 氏

事業の評価(成果・課題)

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響があり、受講者数が減ったものの、大学院受講者の14名から選ばれた代表4名の発表は、内容・話し方・資料提示などがよくまとまっており、参加者の感想は好評であった。

記念講演では、石川県立大学生物資源環境学部食品科学科教授 榎本俊樹氏が、フグの卵巣の糠漬け、いしるなどの石川県の発酵食品について、発酵に関する基礎知識や現在研究しているデータ等の資料を提示しながらわかりやすく説明された。

アンケート結果では、「理解ができた」100%、「興味が持てる」95%、「今後活かせる内容」85%、「満足できた」95%と高評価で、講演会については「発酵食品について参考になった」「発酵食品の作成のメカニズムがわかりやすかった」という感想があり好評だった。

(4) ふるさとモット学び塾 ふるさとふれあい講座

趣 旨

子供から大人まで県民一人一人がふるさとへの愛着と誇りを持ち、石川の文化や歴史、自然、産業等について知識を深めることができるよう、金沢・能登・加賀を会場としてふるさと学習の機会を提供する。

対 象

一般

日 程

① 金沢会場(石川県立生涯学習センター第1会議室)

	日 時	演 題	講 師	定員	参加人数
1	6月19日(土) 13:30～15:00	加賀百万石の漆芸	株式会社能作 代表取締役会長 岡 能久	80 人	63 人
2	6月26日(土) 13:30～15:00	戦国時代と加賀一向一揆	金沢大学 教授 平瀬 直樹	80 人	76 人
3	7月 8日(木) 13:30～15:00	ぶどう「ルビーロマン」の開発	NPO法人 「いしかわ農林水産サポートネット」理事 野島 重典	80 人	48 人
4	7月17日(土) 13:30～15:00	子どもに学ぶ工芸鑑賞の可能性	国立工芸館 主任研究員 今井 陽子	80 人	47 人
5	12月 2日(木) 13:30～15:00	長谷川等伯の画業と最強の人脈	石川県七尾美術館 北原 洋子	80 人	67 人
6	11月23日(火) 13:30～15:00	石川の大地とくらし ～白山手取川ジオパークから～	金沢大学 准教授 青木 賢人	80 人	45 人
7	10月 2日(土) 13:30～15:00	重層する建築文化を継承し、創造する「金沢のチカラ」	金沢工業大学 教授 水野 一郎	80 人	70 人
8	10月15日(金) 13:30～15:00	伝統を守り、革新へ ～加賀繡の魅力～	加賀繡IMAI 代表 横山 佐知子	80 人	54 人
9	10月29日(金) 13:30～15:00	日本の金箔、世界の金箔	金沢市立安江金箔工芸館館長 川上 明孝	80 人	62 人
10	11月13日(土) 13:30～15:00	石川と押し寿司と芝寿し	株式会社芝寿し 代表取締役社長 梶谷 真康	80 人	53 人
合 計				800 人	585 人

② 能登会場

	日 時	会場	演 題	講 師	定員	参加人数
1	11月27日(土) 13:30～15:00	七尾 サンライフプラザ	大伴家持と能登 ～家持は なぜ能登巡行をしたか～	金沢学院大学 名誉教授 柳澤 良一	30人	24人
2	11月9日(火) 13:30～15:00	カルチャーセン ター飛翔・ 雨の宮古墳公園	雨の宮古墳群にみる 古代能登の王	(公財)石川県埋蔵文化財センター 所長 伊藤 雅文	30人	28人
合 計					60人	52人

③ 加賀会場

	日 時	会場	演 題	講 師	定員	参加人数
1	9月17日(金) 13:30～15:00	こまつ芸術劇場 うらら	荒ぶる生命、 ツキノワグマとのつき合い方	石川県立大学 教授 大井 徹	—	中止
2	10月7日(木) 13:30～15:00	白山市鶴来 総合文化会館 クレイン	戦国時代の白山麓	石川県立図書館史料編さん室 主幹 石田 文一	30人	22人
合 計					30人	22人

事業の評価(成果・課題)

感染拡大防止のため、通常の定員数3割減等の対応策をとってきた。また、金沢会場2講座、能登会場1講座が延期、加賀会場1講座が中止となった。

金沢会場は、定員総数800名のところ、申込総数796名、受講者総数585名であった。出席率(受講者数/申込者数)は73%であった。能登会場・加賀会場の定員総数90名のところ、申込総数96名、受講者総数74名、出席率は77%であった。延期した3講座については、延期したことで受講辞退が複数あった。再募集を行ったが、その出席率は平均を下回った。延期にあたっては、期日の設定、広報の工夫が必要である。

講座の内容については、講座開設の趣旨に則り、文化、自然、産業、歴史の観点でテーマを取り上げてきた。

今年度については、内容の理解(十分・概ね理解の合計:以下同様)96.8%、興味をもてる内容である96.2%、今後活かせる内容である84.6%、満足できた95.3%と好評で、良い成果を得ることができた。「石川の魅力について知識を深め、ふるさと石川への愛着と誇りを持つことができる」という本講座の趣旨を達成することができたと考えられる。

今後、アンケート結果などを参考に、より受講者の興味・関心にそったものになるよう努めたい。また、能登会場・加賀会場については、開催地域の生涯学習課や関連機関との連携をするなどして、講座内容と広報の充実に務めたい。

(5) ふるさとモット学び塾 ふるさとふれあい現地講座

趣 旨

県民一人一人が石川の魅力について知識を深め、ふるさと石川への愛着と誇りを持つことができるよう、石川の文化・歴史・自然・産業等をテーマとし、専門家とともに景勝地・史跡・偉人ゆかりの地等を巡回する講座を実施する。

対 象

一般

日 程

	日 時	演 題	講 師	定員	参加人数	手段
1	5月21日(金) 8:00～17:00	長谷川等伯展と等伯ゆかりの地を訪ねる	石川県立歴史博物館 学芸主幹 北 春千代	—	中止	バス
2	6月15日(火) 9:00～11:30	北前船の寄港地・金石を歩く	金石の歴史を知る会 会 長 林 吉三	20人	17人	徒歩
3	11月11日(木) 8:00～16:30	高岡開祖・前田利長ゆかりの地を訪ねる	石川県文化財保護指導員 長谷川 孝徳	20人	19人	バス
4	10月8日(金) 8:00～16:30	古九谷から今九谷への足跡探訪	能美市九谷焼美術館 館 長 中矢 進一	20人	18人	バス
5	10月22日(金) 8:00～16:30	命を育む水の旅と石の旅～自然と文化のつながりを探す～	白山手取川ジオパーク推進協議会 専門員 日比野 剛	20人	20人	バス
6	11月16日(火) A) 9:00～11:30 B) 13:30～16:00	金沢城惣構跡を訪ねる	金沢工業大学 名誉教授 増田 達男	40人	33人	徒歩
合 計				120人	107人	

事業の評価(成果・課題)

今年度は、新たに県外のコースを取り入れ、「高岡開祖・前田利長ゆかりの地を訪ねる」をテーマに富山県高岡市を訪れた。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、第1回は中止、第3回の高岡は9月から11月に延期した。定員は昨年度の15名から20名に増やした。応募数は、291人(昨年度351人)と減少した。受講者数は、107人(昨年度123人)と減少したが、実施回数は1回減っていることも要因である。申し込み倍率は2.4倍で、昨年度の2.5倍から微減であった。当選確率(定員数/応募数)は昨年度の39.9%から41.23%に増加した。また、今年も新型コロナの感染拡大等の影響で直前キャンセルがあった。

アンケート結果では「興味もてる内容である」の項目で「十分あてはまる」と「おおむね当てはまる」を合計した割合が100%、「全体として満足できた」の項目では98.8%だった。専門家とともに史跡、偉人ゆかりの地をたずね、ふるさと石川の知識を深め魅力を再発見するという講座の目的は概ね達成できた。来年度も引き続き大伴家持をテーマに県外へ行く予定である。

(6) ふるさとモット学び塾 ふるさと発見出前講座

趣 旨

子どもから大人まで県民一人一人が石川の魅力について知識を深め、ふるさと石川への愛着と誇りを持つことができるよう、小・中学校や公民館において石川の文化・歴史・自然・産業等をテーマとした出前講座を実施する。

対 象

小・中学校：児童・生徒 ※小学校は、原則4年生以上
公 民 館：一般

日 程

① 小・中学校(9校)

	日 時	学 校(学年)	演 題	講 師	参加人数
1	6月30日(水) 9:30～12:00	羽咋市立 西北台小学校(5)	イカリモンハンミョウの生態と 生息域の環境	いしかわ自然学校インストラクター 西屋 馨 イカリモンハンミョウを守る会 会長 架谷 成美	12 人
2	10月12日(火) 9:35～10:20	金沢市立 伏見台小学校(5)	加賀野菜について	「OGAWA's Cosy Kitchen」 主宰 小川 美樹子	120 人
3	10月27日(水) 13:40～14:25	津幡町立 条南小学校(3)	石川の祭り ～石川の獅子～	石川県文化財保護審議会委員 民俗部会長 小林 忠雄	85 人
4	10月29日(金) 11:00～12:00	石川県立 金沢錦丘中学校 (1)	未来につなぐ石川の技	御菓子司 つば屋 3代目店主 中田 敬裕 株式会社 金森合金 取締役 高下 裕子 加賀竿工房 白峯 代表 中村 滋 加賀獅子頭 知田工房 2代目房主 知田 清雲 株式会社 石野製作所 総務部 部長 岸上 淳司	124 人
5	11月24日(水) 10:30～12:05	金沢市立 三谷小学校(5,6)	石川県の郷土料理	北陸学院大学短期大学部 教授 新澤 祥恵	17 人
6	11月中予定 13:55～14:40	金沢市立 南小立野小学校 (5)	加賀れんこんについて	株式会社 米澤農園 代表 米澤 哲司	中止
7	12月14日(火) 10:40～12:20	金沢市立 木曳野小学校(4)	九谷焼伝統工芸士さんから学 ぼう	九谷焼伝統工芸士 打田 幸生	138 人
8	1月19日(水) 9:30～11:00	津幡町立 条南小学校(4)	石川の陶芸	九谷焼伝統工芸士 井出 幸子	87 人
9	2月24日(木) 13:30～15:15	羽咋市立 西北台小学校(5)	ホクリクサンショウウオの生息環 境や保護活動の必要性につい て	ホクリクサンショウウオを守る会 会長 架谷 成美	12 人
合 計					595 人

② 公民館(6館)

番号	日時	公民館	演題	講師	参加人数
1	9月3日(金) 10:30～11:30	羽咋郡志賀町 堀松公民館	「ルビーロマン」の開発	農業の理解促進活動のNPO法人 「いしかわ農林水産サポートネット」 理事 野島 重典	中止
2	10月16日(土) 10:00～13:00	野々市市 押野公民館	加賀野菜を使った発酵食料理	発酵食エキスパート1級 渡瀬 昭子	7人
3	10月29日(金) 10:00～13:00	野々市市 野々市公民館	加賀野菜を使った発酵食料理	発酵食エキスパート1級 渡瀬 昭子	11人
4	11月18日(木) 9:30～15:40	野々市市 野々市公民館	古神社巡り・小立野台地周辺	ほっと石川観光ボランティアガイド 辻 貴弘	13人
5	12月1日(水) 9:00～16:00	野々市市 押野公民館	鶴来魅力巡りとしらやまさんのおつたちまいり	ほっと石川観光ボランティアガイド 辻 貴弘	12人
6	2月19日(土) 14:00～15:30	輪島市立 鳳至公民館	輪島の歴史	加能地域史研究会 左古 隆	中止
合 計					43人

事業の評価(成果・課題)

本講座は、学校や公民館の学びのニーズに応じ、石川の文化・歴史・自然・産業等テーマに対応して専門の講師を派遣しており、今年で9年目を迎えるものである。

今年度は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、学校・公民館ともに対応に苦慮しているようで、特に公民館においては、当センターと同様に講座の受講者の大半が高齢者という事もあり、人を集めての講座の開催については慎重にならざるを得ない状況も察することができる。

それでも、講座を実施した施設では、「本だけでは得ることのできない情報を知ることができた」「職人技に感心した」等の感想が寄せられ、アンケート結果でも、「とても良かった」と「良かった」の合計が100%と高い評価を受けている。

本講座が、「石川の魅力について知識を深め、ふるさと石川への愛着と誇りを持つことができる」ととても良い機会であることが、前述の満足度にも現れているので、多くの学校・公民館に利用してもらうため、効果的な広報の仕方を模索し続ける必要があると感じた。

(7) ふるさとモット学び塾 子どもふるさと博士講座

趣 旨

石川の歴史・文化・産業等の中からテーマを取り上げ、子どもたちが体験学習を通して学ぶことで、子どもたちのふるさとへの誇りと愛着心を育むことを目指す。

対 象

小学校4年生～中学校3年生

日 程

① Aコース

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	7月28日(水) 13:00～16:00	開講式 金沢城ってどんなお城？ 「お城の役割と金沢城」 「兼六園」	城と庭のボランティアガイドの会 高木 信吉 金沢城・兼六園管理事務所 浜田 哲郎	30人	28人
2	7月29日(木) 13:00～16:00	金沢城公園 見どころツアー 「三御門コース」 「石垣・本丸コース」	金沢城・兼六園研究会 片岸 恵治、斎藤 健二	30人	28人
3	7月30日(金) 13:00～16:00	加賀藩主になろう 「鼠多門・玉泉院丸庭園」 「抹茶体験」 クイズ「金沢城」 閉講式	金沢城・兼六園管理事務所 浜田 哲郎 生涯学習センター職員	30人	27人

② Bコース

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	8月3日(火) 13:00～16:00	開講式 金沢城ってどんなお城？ 「お城の役割と金沢城」 「兼六園」	城と庭のボランティアガイドの会 高木 信吉 金沢城・兼六園管理事務所 浜田 哲郎	—	中止
2	8月4日(水) 13:00～16:00	金沢城公園 見どころツアー 「三御門コース」 「石垣・本丸コース」	金沢城・兼六園研究会 木下 一夫、大西 智子	—	中止
3	8月5日(木) 13:00～16:00	加賀藩主になろう 「鼠多門・玉泉院丸庭園」 「抹茶体験」 クイズ「金沢城」 閉講式	金沢城・兼六園管理事務所参与 浜田 哲郎 生涯学習センター職員	—	中止
合 計				90人	83人

事業の評価(成果・課題)

当初の募集数は2コース各30名、総計60名に対して、応募者総数は157名。保護者・児童生徒にとって関心の高い講座である。ただし、募集者の居住地域が金沢市周辺に偏りがちであった。

運営上、感染症と熱中症予防の対策をとることができたので、安全面での支障はなかった。

講座内容については、キーワードをしぼりより具体的に、より体験的に学べるよう工夫した。全体をふりかえってのアンケートでは、「内容は理解できたか」「興味が持てたか」「もっと学びたいか」「満足できたか」のどの項目も100%であった。自由記述には、「石垣の形、刻印の違いが面白い」「門の工夫に驚いた」「防衛の工夫にすごいと思った」等がみられた。心に残る学びの場を提供することができたと考える。

今後も安全安心に配慮しながら、金沢城に精通している講師との打ち合わせを適宜に行い、講座の趣旨を達成できるよう進めていきたい。

(8)あすなろ悠々塾

趣 旨

一般県民の方々が生涯学習活動などを通して学んだ研究成果について、ボランティア講師として企画・発表できる機会を提供し、その知見が広く社会に活かされることを目指している。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センターまなびすとルーム

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	5月11日(火) 14:00～15:30	産業講座 苦節50年金沢港と、日本海側諸港湾の共生を考える	西盛 祐吉郎	—	中止
2	5月15日(土) 14:00～15:30	生活講座 建築実務者からみた、住まいの片付け点 コーディネート方法	小坂 宗義	—	中止
3	11月29日(月) 14:00～15:30	歴史講座 高山右近を知る	堀川 惇夫	30人	28人
4	12月15日(水) 14:00～15:30	文化講座 安らぎのオカリナ体験で心身をリフレッシュ	上村 彰	10人	8人
5	5月27日(木) 14:00～15:30	産業講座 透明な九谷焼赤絵具の開発 ～金ナノ粒子の不思議な性質～	三宅 幹夫	—	中止
6	6月 2日(水) 14:00～15:30	歴史講座 1964年東京オリンピック成功を支えた大島鎌吉の偉業	野村 泰裕	—	中止
7	12月 3日(金) 14:00～15:30	生活講座 コミュニケーション上手は聞き上手	岸 弘市	30人	9人
8	12月18日(土) 14:30～16:00	生活講座 ワイン入門講座	木村 真樹	30人	14人
9	6月17日(木) 14:00～15:30	生活講座 日本の「かみがみ」について	西本 宗之助	30人	20人
10	6月23日(水) 14:00～15:30	自然講座 ランの不思議	日尾 章	30人	11人
11	6月29日(火) 14:00～15:30	歴史講座 平安時代の記録や和歌にみる日本三名山の 「霊峰白山」	後藤 朗	30人	16人
12	7月 2日(金) 14:00～15:30	健康講座 人生百年生になろう ～幸福寿命を延ばそう～	木下 幸子	30人	27人
13	7月 6日(火) 14:00～15:30	健康講座 認知症の人とのコミュニケーション～理解とかかわり～	中田 有博	30人	17人
14	7月13日(火) 14:00～15:30	心理講座 自分をよりよく知って、人と上手く付き合おう！	塚本 茂樹	30人	12人
15	7月26日(月) 14:00～15:30	生活講座 大人のたしなみについて ～今さら聞けないマナー基本編～	栗原 みゆき	30人	23人
16	8月 6日(金) 14:00～15:30	産業講座 金沢港、その機能と役割、 次の50年目を目指す現状と展望	末村 春男	—	中止

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
17	12月11日(土) 14:00～15:30	生活講座 たかが自己紹介、されど自己紹介	蔵 都	30人	17人
18	8月28日(土) 14:00～15:30	歴史講座 北国街道の話をしよう ～近世の旅と街道の宿～	大刀裃 聖史	—	中止
19	9月 2日(木) 14:00～15:30	生活講座 金沢市内神社巡りと残したい加賀逆立狛犬！	植茶 泰男	—	中止
20	12月 7日(火) 14:00～15:30	生活講座 「点字と朗読」ボランティアから学んだこと	三隅 美和子	30人	6人
21	9月14日(火) 14:00～15:30	歴史講座 茶屋と遊郭	角谷 優二	—	中止
22	12月23日(木) 14:00～15:30	生活講座 これからの人生を豊かに暮らすための整理収納 ～老前整理のすすめ～	田中 由美子	30人	21人
23	9月29日(水) 14:00～15:30	生活講座 色彩とコミュニケーションの相乗効果でいきいきと！	渋谷 夏代	—	中止
24	10月 5日(火) 13:30～15:00	健康講座 環境認知度(テーマ2-2:認知症に聴く薬)	竹下 知子	30人	16人
25	10月12日(火) 14:00～15:30	生活講座 日本人は植物が好き！ ～江戸時代の植物ブームを追いかけて～	中田 廉子	30人	28人
26	10月16日(土) 14:00～15:30	歴史講座 幕末期 金沢での任侠・英雄であった綿津屋政右衛門	谷口 和男	30人	18人
27	10月19日(火) 14:00～15:30	歴史講座 公領・白山麓(18ヶ村)の石高と租税	山口 茂樹	—	中止
28	10月23日(土) 14:00～15:30	生活講座 文人好み煎茶道を体験する ～茶道を通じ日本文化を学ぶ～	山岸 澄江	—	中止
29	10月26日(火) 14:00～15:30	自然講座 トキ復活？保護活動から分かること	西屋 馨	30人	9人
30	11月12日(金) 14:00～15:30	自然講座 日本海の食用エビ・カニ類	本尾 洋	30人	6人
合 計				550人	306人

事業の評価(成果・課題)

この事業は、受講者と講師が共に成長していくことができる講座として定着し、今年度は30名の講師による30講座が計画された。講座の定員は、昨年から続いている新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、例年の50名から10～30名に削減しての開催となった。

今年度も、まん延防止等重点措置により多くの講座が中止になったが、講師の協力により7講座を延期して開催することができ、結果的に昨年度より多い19講座を開催することができた。それに伴い参加人数も延べ305人と昨年度の175人より増加し、やや回復傾向が見られた。

今後はより魅力的なテーマの講座を提供するための講師の募集や、より良い講義をするための講師のスキルアップのサポートにも努めたい。

(9) あすなる悠々塾講師養成研修

趣 旨

生涯学習活動などを通して学んだ成果を活かして講師となる「あすなる悠々塾」において、次年度の講師とすることができるよう、その資質の向上を目指す。

応募者、修了者

応募者なし

会 場

石川県立生涯学習センター

日 程

	日 時	内 容	講 師	履修	定員	参加者
1	7月7日(水) 13:30~15:30	プレゼンテーションの基礎知識	NPO法人キャリアネットワーク北陸 理事長 岡野 絹枝	必修	10人	0人
2	7月14日(水) 13:30~15:30	チラシの魅せ方	銅版画家・文筆家 三宅 エミ		10人	0人
3	7月21日(水) 13:30~15:30	シンプルで伝わりやすいプレゼン 資料の作り方	あぼじら 代表 伊藤 雅恵		10人	0人
4	令和3年度「あすなる悠々塾」聴講 ※ 下記の「あすなる悠々塾」講座番号10216~10223の中から1つ聴講し、評価書を提出			選択		0人
	8月6日(金)	あすなる悠々塾 講座番号10216	金沢港、その機能と役割 次の50年目を目指す 現状と展望			
	8月23日(月)	// 講座番号10217	たかが自己紹介 されど自己紹介			
	8月28日(土)	// 講座番号10218	北國街道の話をしよう ~近世の旅と街道の宿~			
	9月2日(木)	// 講座番号10219	金沢市内神社巡りと残したい加賀逆立狛犬!			
	9月6日(月)	// 講座番号10220	「点字と朗読」ボランティアから学んだこと			
	9月14日(火)	// 講座番号10221	茶屋と遊郭			
	9月24日(金)	// 講座番号10222	これからの人生を豊かに暮らすための 整理収納 ~老前整理のすすめ~			
9月29日(水)	// 講座番号10223	色彩とコミュニケーションの 相乗効果でいきいきと!				
5	11月8日(月) 13:30~15:30	伝わるプレゼンテーション実施演習	(株)できる 代表取締役 杉本 嵩龍	必修	10人	0人
6	11月17日(水) 13:30~15:30	企画書発表会			10人	0人

事業の評価(成果・課題)

今年度は、昨年度に引き続き応募者がいないという結果となった。要因としては、自分が得た知識等を他の人にお伝えしたいと思える年齢層が、新型コロナウイルス感染症の拡大防止として自主的に人の集まる場所には出向かないようにしていることが考えられる。

あすなる悠々塾において魅力ある講座を提供し続けるためには、新規講師の確保は急務と考えられるので、チラシの配布のみならず現在あすなる悠々塾講師として活躍している方にも紹介を働きかけていきたい。

(10) 人権講演会

趣 旨

社会教育における人権教育活動の一環として、人権尊重の理念について県民の理解を深めるとともに、人権意識を高めていくための学習機会を提供する。

対 象

一般及び公民館職員基礎研修受講者

会 場

石川県立生涯学習センター第2会議室

日 程

日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
7月27日(火) 13:00～15:00	人権講演会 (演 題) 「ホームレス自立支援から生活 困窮者自立支援 ～全国調査の経験から～」	大阪市立大学 都市研究プラザ 教 授 水内 俊雄 氏	80人	36人

(注) ・公民館職員基礎研修と合同開催

・参加人数内訳：公民館職員基礎研修20人、一般8人、学校関係者8人

事業の評価(成果・課題)

講演会では、大阪市立大学都市研究プラザ教授 水内俊雄氏が、ホームレスや生活困窮者の状況や自立支援の現状や各地の支援事情などについて、全国調査の結果等に基づく具体的な数値の資料などを示しながら、説明した。

参加者アンケート結果では、「難しい内容をかみくだいての講義で興味深かった。」「ほぼ初めて聞く話で少し難しい部分のあったが、とても為になった。」「自県の現状を知り、驚いた。」などの感想がきかれた。ホームレス・生活困窮者など貧困に係る問題だけではなく、講義を受けて、虐待や差別などの人権問題への意識啓発に効果的であったと思われる意見もみられた。一方、公民館職員としての業務との関わりという点において、やや希薄な面もあった。次年度は一般参加者・学校関係者対象及び公民館職員対象として、広くテーマや内容を吟味したいと考える。

マスク着用での講義は聞き取りにくい箇所もあり、マイクの調整など工夫が必要である。また、講義内容によっては、ZOOMなどのオンラインの取り入れを検討したい。

(11)世界理解講座

趣 旨

中央で活躍する著名な講師を招いた「世界理解講座特別講演会」や日本人学校経験者による「世界理解講座～世界そのまんま～」を実施し、県民が世界地理を学ぶ機会を提供する。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター

日 程

日 時	内 容(演 題)	講 師	定員	参加人数
6月27日(日) 14:00～15:30	特別講演会 「日本から見たブラジル、 ブラジルから見た日本」	四国大学 経営情報学部 教授 萩原 八郎	20人	17人
10月17日(日) 14:00～15:30	世界そのまんま① 「〇〇大国ハンガリー」	前ブタペスト日本人学校・教諭 佐伯 祉美	—	中止
10月21日(木) 14:00～15:30	世界そのまんま② 「シンガポールから学んだこと2～学力世界 一の理由～」	前シンガポール日本人学校・校長 池端 弘久	30人	28人
10月28日(木) 14:00～15:30	世界そのまんま③ 「第二次世界大戦の悲劇 ～消えたリジツェ村～」	チェコ 元プラハ日本人学校・教諭 野村 泰裕	30人	20人
11月 7日(日) 14:00～15:30	世界そのまんま④ 「フィリピンの文化と歴史」	フィリピン 前マニラ日本人学校・教諭 浜中 真希	30人	17人
11月10日(水) 14:00～15:30	世界そのまんま⑤ 「シドニーの魅力～歴史と新しさの交わっ た街並み～」	オーストラリア 元シドニー日本人学校・教諭 松浦 直裕	30人	24人
11月18日(木) 14:00～15:30	世界そのまんま⑥ 「南半球の理想郷 ニューゼaland ～新型コロナウイルス対策を含めて～」	ニュージーランド 前カンタベリー補習校・校長 荒井 秀典	30人	27人
		計	170人	133人

事業の評価(成果・課題)

「特別講演会」は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い今年はリモートでの実施となったが、そんなに遜色なく受講できたとの声が多かった。

「世界そのまんま」は、昨年と同じオーストラリア、チェコ、シンガポール、フィリピンに加えハンガリーを加えて実施する予定だったが、講師の都合により中止となった。そこで新たにニュージーランドを加えて実施した。今年も帰国直後のシンガポール、フィリピン、ニュージーランドの最新の情報を提供することができ、大変好評であった。特にニュージーランドについては、新型コロナウイルス感染対策で世界から注目されているので関心は高かった。参加者は昨年度の120人から若干増えて133人となった。定員通りに受け入れているが、無断キャンセルが出るので定員通りに参加者を確保するのは難しい。来年度は今年度の特別講演会は廃止し、その代わりに世界そのまんまを6回実施する予定である。

(12)ファミリー・カレッジ in 本多の森

趣 旨

主に30歳代から40歳代の子育て世代を対象に、子どもを含むファミリー層の生涯学習に対する意欲を引き出し、全ての世代を通じた生涯学習の推進を図る。

会 場

石川県立生涯学習センター会議室、いしかわ総合スポーツセンター

日 程

	日 時	対 象	内 容(演 題)	講 師	定員	参加人数
1	4月24日(土) 13:30~15:00	小学生と その保護者	「親子で楽しく工作教室」	石川県生涯学習インストラクターの会 松田 哲章	30組	25 組 55 人
2	11月20日(土) 13:30~15:00	小学4年生以上とその保護者、中学生	「元南極観測船『しらせ』乗員が見た南極～その驚きの世界～」	元南極観測船「しらせ」乗員 ラタスクラブ代表 中川 亨	40組	22 組 50 人
3	10月30日(土) 13:30~15:00	一般	「『新田さちか』とは。そしていま感じる金沢の魅力」	タレント 新田 さちか	80人	67 人
4	12月4日(土) 13:30~15:00	小学生と その保護者	「木管五重奏と朗読でたのしむ音楽絵本『くるみ割り人形』」	ゆうなぎクインテット	40組	41 組 97 人
5	1月29日(土) 13:30~15:00	年長～小学3年生とその保護者	「寒さに負けず 親子でほっこり体操」	NPO法人ココナススポーツクラブ 指導主任 高田 治吉	40組	14 組 33 人
合 計						302 人

事業の評価(成果・課題)

今年度は、小学生とその保護者を対象としたワークショップ型講演会を4回、若手対象の講演会を1回実施した。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、8月に実施予定の第2回は11月に延期となったが他は予定通り実施することができた。若手対象の講演会では、石川県出身の若手タレント新田さちか氏を招くことができ、10歳代、20歳代の若年層から多く応募を集めることができた。今年も新型コロナウイルス感染拡大の影響で定員を削減して実施せざるを得なかったため参加者数は302人となり、昨年度の341人から減少した。講座後のアンケート結果では、5回を総合して「興味を持てる内容である」97.0%（十分+おおむね）、「満足できた」97.7%（同前）と、高評価を得ることができた。来年度は、親子恐竜講演会、親子マジック教室、親子昆虫講演会、親子ダンス教室など地元講師を招く予定である。また、中央講師として地元出身の若手俳優を招く予定である。

(13) オリンピック・パラリンピック・カレッジ in 本多の森

趣 旨

幅広い年齢層を対象にオリンピック・パラリンピックで活躍したアスリートを講師とする講演会を開催し、東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成を図る。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター第2会議室

日 程

日 時	内 容(演題)	講 師	定員	参加人数
7月10日(土) 13:30～15:00	講演会 「誰もが素敵に輝く社会を目指して～パラスポーツが持つ力～」	シドニーパラリンピック 車いすバスケットボール 日本代表 根木 慎志	80人	44人

事業の評価(成果・課題)

東京オリンピック・パラリンピックの機運醸成を図るために、シドニーパラリンピック車いすバスケットボール日本代表の根木慎志氏を招いた講演会を開催した。

根木氏には、パラリンピックの意義、車いすバスケットボールの楽しさなどを迫力ある動画とユーモアを交えて幅広くお話いただいた。アンケート結果では、内容の理解、興味をもてる内容である(十分・概ね理解の合計:以下同様)100%、今後に活かせる内容である、満足できたが97.0%と高評価で、参加者からは「パラリンピックの歴史を知ることができた」「パラスポーツを通して社会のあり方等沢山のことを考える機会となった」「オリパラの開催の年にタイムリーな講座だった」など感想は好評だった。コロナ禍の中で参加申込が少なかったが、オリンピック・パラリンピックの機運が高まり、大会の意義が理解され、講座の目的は十分に達成できたと思われる。

(14) 兼六ビデオ講座

趣 旨

当センター視聴覚ライブラリーが所蔵するビデオ教材を活用し、映像を通して本県を含め幅広く我が国の歴史や文化について学ぶ機会とする。

対象

一般県民

会 場

石川県立生涯学習センター第3会議室

日 程

・ 1期

番号	日 時	内 容(演 題)			定員	参加人数
1	11月26日(金) 13:45~16:00	いしかわ大百科2018 「シリーズいしかわミュージアム散歩」 能登島ガラス美術館	日本名城紀行 中部・北陸	人類誕生 こうしてヒトが生まれた	40人	15人
2	12月3日(金) 13:45~16:00	〃 石川県立歴史博物館	〃 東海	〃 最強ライバルとの出会い そして別れ	40人	20人
3	12月7日(火) 13:45~16:00	〃 宇宙科学博物館コスモア イル羽咋	〃 近畿	〃 ホモ・サピエンス ついに 日本へ!	40人	17人

・ 2期

番号	日 時	内 容(演 題)			定員	参加人数
1	7月7日(水) 13:45~16:00	いしかわ大百科2018 「シリーズいしかわミュージアム散歩」 泉鏡花記念館・室生犀星 記念館・徳田秋声記念館	日本名城紀行 中国	知られざる大英博物館 古代エジプト 民が支え た3000年の繁栄	40人	19人
2	7月14日(水) 13:45~16:00	〃 白山砂防科学館・白山恐 竜パーク白峰	〃 四国	〃 古代ギリシャ ”白い”文 明の真実	40人	21人
3	7月28日(水) 13:45~16:00	〃 うみとさかなの科学館・の と海洋センター	〃 九州・沖縄	〃 日本 巨大古墳の謎	40人	20人

・ 3期

番号	日 時	内 容(演 題)			定員	参加人数
1	10月4日(月) 13:45~16:00	いしかわ大百科2018 「シリーズいしかわミュージアム散歩」 自然史資料館・四高記念 文化交流館	日本名城紀行 関東	デープ・オーシャン 南極 深海に巨大生物を 見た	40人	20人
2	10月6日(水) 13:45~16:00	〃 伝統産業工芸館・安江金 箔工芸館・加賀友禅会館	〃 北海道・東北	〃 超深海 地球最深(フル デプス)への挑戦	40人	21人

・4期

番号	日 時	内 容(演 題)		定員	参加人数
1	10月 7日(木) 13:45～16:00	いしかわ大百科2018 「シリーズいしかわミュージアム散歩」 金沢湯涌夢二館	新シルクロード 激動の大地をゆく 特別編 炎と十字架	40 人	20 人
2	10月13日(水) 13:45～16:00	〃 石川県立美術館	〃 シバの女王の末裔たち	40 人	20 人
3	10月15日(金) 13:45～16:00	〃 のと里山里海ミュージアム・石川県七尾美術館	〃 オアシスの道は陰し	40 人	17 人
4	10月20日(水) 13:45～16:00	〃 中川一政記念美術館・宮本三郎美術館	〃 荒野に響く声 祖国へ	40 人	18 人

・5期

1	11月10日(水) 13:45～16:00	いしかわ大百科2018 「シリーズいしかわミュージアム散歩」 中谷宇吉郎 雪の科学館	新シルクロード 激動の大地をゆく 特別編 望郷の鉄路	40 人	20 人
2	11月17日(水) 13:45～16:00	〃 石川県輪島漆芸美術館	〃 トルコ横断1800キロ	40 人	20 人
3	11月24日(水) 13:45～16:00	〃 金沢老舗美術館・金沢くらしの博物館	〃 祈り響く道	40 人	21 人
1期から5期までの合計				600 人	289 人

事業の評価(成果・課題)

今年度は5期に分けて実施した。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のための外出自粛等が行われる中、参加者数は前年度(286人)と同程度の289人であった。

県民大学校放送利用講座として放映された「いしかわ大百科」からは、「シリーズいしかわミュージアム散歩」を上映した。石川県の歴史・文化を学び、郷土についてより深く知りたいという県民のニーズに十分応え得る内容であり、受講生からも好評であった。

「人類誕生」(1期)は、アフリカで生まれた人類が、どのようにして現代人となり、世界中に広がって繁栄することになったのか、わかりやすく学ぶことができたという好評であった。「知られざる大英博物館」(2期)では、未公開資料の調査研究活動の紹介によって新しい歴史像に触れることができたという好評であった。「ディープ・オーシャン」(3期)では、普段の生活では知りえない深海の様子を知り興味深かったとの感想が寄せられた。「日本名城紀行」(1期・2期・3期)では、各地の名城の歴史を知り勉強になったとの感想が聞かれた。「新シルクロード」(4期・5期)では中央アジア・中東地域において民族・宗教・国家間の紛争が続く事情が映し出され、平和について考えさせられたとの感想が寄せられた。いずれも解説を加えることでより理解しやすくなり、この講座が好評である一因となっている。

当センター視聴覚ライブラリーでは良質の映像教材を数多く所蔵しており、今後もこれらの教材を活用した学習機会の提供は重要であると考えている。

(15) 本多の森シネマアーカイブ

趣 旨

当センター視聴覚ライブラリーが所蔵するVHSビデオの貴重な映像教材を活用し、過去の自然、文化、歴史、人権、芸術等を学ぶ機会とする。

対象

一般県民

会 場

石川県立生涯学習センター

日 程

番号	日 時	内 容 (演 題)	定員	参加人数
1	12月1日(水) 13:45～15:20	①日本の詩情 札幌のまつり ②源氏物語の女性たち 紫式部について ③学問と情熱 第16巻 鳥居 龍蔵	20人	13人
2	12月9日(木) 13:45～15:20	①日本の詩情 豆腐まつり ②源氏物語の女性たち 桐壺の更衣と藤壺の宮 ③学問と情熱 第17巻 折口 信夫	20人	21人
3	12月15日(水) 13:45～15:20	①日本の詩情 コケシのふるさと ②源氏物語の女性たち 紫の上 ③学問と情熱 第18巻 名和 靖	20人	14人
4	1月12日(水) 13:45～15:20	①日本の詩情 タライ船とノリ ②源氏物語の女性たち 六条の御息所 ③学問と情熱 第19巻 高群 逸枝	20人	17人
5	1月19日(水) 13:45～15:20	①日本の詩情 大磯のはだか祭 ②源氏物語の女性たち 夕顔 ③学問と情熱 第20巻 今西 錦司	20人	18人
合 計			100人	83人

事業の評価(成果・課題)

古い記録として今では貴重なものとなった映像等を県民の方々に見ていただけた。他では見る機会が少ない映像の数々であり、貴重な体験をしていただけたと思う。当センター視聴覚ライブラリーでは、今後もこのようなVHSテープを大切に保管し、貴重な映像を後世に伝えていきたいと考えている。

(16)本多の森シアター(秋の映画会)

趣 旨

当センター視聴覚ライブラリー所蔵の視聴覚教材を活用し、名作映画等を上映することによって、県民に生涯学習の機会を提供するとともに、視聴覚教材の貸出利用を図る。

対 象

一般県民

会 場

石川県立生涯学習センター

日 程

番号	日 時	内 容 (演 題)	定員	参加人数
1	10月30日(土) 10:00~12:00	「南風」(マゼ)	20人	10人
合 計			20人	10人

事業の評価(成果・課題)

今年度も様々なテーマを考慮した。新型ウィルス拡大のため延期、縮小を迫られることとなったことは残念。10月、マナビフェアに併せ実施。「南風」(マゼ)は、漁師が出航時期を測る言葉がタイトルになっている。事故で両親を亡くした少年は、その事故のために水への恐れもある。母方の祖父が漁師。そこに同居するが、祖父とも、学校の中でも打ち解けない。祖父の無骨な愛情が伝わり難いが、徐々に心の溝は埋まって行く。家族の情愛、絆と和解、周囲の思いやりの中で生きるさまを描く。

参加者は中高年世代が多い。上映会の継続を望む声が聞かれた。今後も利用者が参加しやすい環境での上映会を検討したい。

3 学習情報・教材提供

(1) 石川県生涯学習情報提供システム(あいあいネット)

業務内容

県民の多様な生涯学習ニーズに対応した「講座案内」、「講師案内」、「視聴覚教材情報」、「ふるさと情報」、「イベント情報」の提供をインターネット上で行っている。

また、県制作DVD「今蘇る石川の記録映像」の映像配信及び当センター主催の「ふるさとモット学び塾」講座の動画配信も行っており、幅広く県民の要望に応えるべく、充実した生涯学習情報の提供に努めている。

対 象

一般県民

運 用

サーバーを県庁内ネットワーク管理室に設置し、石川県立生涯学習センターと専用回線で接続して、24時間運用している。

提供情報

<データベース>

区 分	内 容	データベース 保有件数	令和3年度 延べアクセス件数
ふるさと情報	県内の名所・史跡・名物・祭り・観光コース等	2,438	412
視聴覚教材情報	16ミリフィルム・ビデオ・CD・DVD教材	12,019	25,145
イベント情報	県内の各種事業・イベント・催し物等	99	404
講座案内	県内の各種講座・講演会等	2,698	24,989
講師案内	講演会・学習会等の講師や地域の指導者	347	7,725
映 像	今蘇る石川の記録映画	12	836
	ふるさとモット学び塾講座	43	1,184
合 計		17,656	60,695

データベース情報アクセス件数の推移

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
延べアクセス件数	54,096	55,915	60,791	56,584	60,695

(2) まなびすとルーム

業務内容

ルーム内に、学習スペース・視聴覚ライブラリー・県企画展示コーナー(マナビィコーナー)・生涯学習関係刊行物等の閲覧コーナーを有し、広く県民に対して生涯学習に関する会場の提供・情報提供及び、学習相談、学習成果のPRを行っている。

対 象

地域における社会教育関係団体等の職員及び一般県民

開館日・時 間

年末年始を除く毎日 9:00～18:00

場 所

石川県立生涯学習センター2階

(3) 視聴覚ライブラリー

業務内容

視聴覚教材(DVD・CD等)の整備・貸し出しを主な業務とし、映像を通して県民の生涯学習活動の推進を図る。

対 象

県内の公民館・学校などの団体
県内在住または在勤の個人の方(高校生以上)

開館日・時 間

年末年始を除く毎日 9:00～18:00

場 所

石川県立生涯学習センター2階

視聴覚教材保有状況

区分	本数	令和2年度	令和3年度		合 計
			購 入	寄 贈・その他	
16ミリフィルム		1,556 本	本	本	1,556 本
ビデオテープ		5,928			5,928
CD		822			822
DVD		2,171	64	-16 50	2,269

利用状況

区分	本数	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		本数	鑑賞者数	本数	鑑賞者数	本数	鑑賞者数	本数	鑑賞者数	本数	鑑賞者数
16ミリフィルム		32	784	12	548	17	1,414	2	65	0	0
ビデオテープ		25	799	28	391	13	252	16	141	26	257
CD		376	750	324	466	310	714	162	719	149	1,354
DVD		2,505	11,870	2,582	13,036	2,817	11,839	1,339	6,224	1,136	4,219

(4) 生涯学習センターだより(館報)

発行日 ・号数	巻 頭 言	「出 会 い」
5月21日 第282号	表題 「温故知新で学習支援」 執筆者 金沢美術工芸大学教授 桑 村 佐和子	表題 「映画とジャズの出会い」 執筆者 金沢学院大学芸術学部准教授 越田 久文
11月19日 第283号	表題 「令和3年度前半を振り返って」 執筆者 石川県立生涯学習センター館長 山越 善耀	表題 「素晴らしいふるさとのことを 子どもたちに伝えたい」 執筆者 石川県土木部参与(金沢城・兼六園担当) 浜田 哲郎

(5) 県民企画展示(マナビィコーナー)

趣 旨

当センター内に展示コーナーを設け、生涯学習に取り組む県民の学びの成果を披露する場とする。これにより、生涯学習に取り組む人達のさらなる意欲の向上や、展示発表を交流の場として活用することで、生涯学習に取り組む人の増加を図る。

対 象

一般県民

日 時

年末年始を除く毎日 9:00～18:00

場 所

石川県立生涯学習センター

日 程

番号	日 時	内 容	資料提供・展示協力
1	4月 1日(木)～ 4月30日(金) 9:00～18:00	鶴寿園陶芸OB会作品展	鶴寿園陶芸OB会
2	5月 2日(日)～ 5月11日(火) 9:00～18:00	諸江公民館写真展 「浅電とともに」第3弾	金沢市諸江公民館
3	7月12日(月)～ 7月25日(日) 9:00～18:00	粘土の花(クレイフラワー)	クレイアート・ネギシ
4	10月 7日(木)～11月 7日(日) 9:00～18:00	第2回北陸の鉄道写真展	北陸の鉄道写真展実行委員会
5	11月 9日(火)～11月30日(火) 9:00～18:00	第41回石川県児童生徒俳句大会 入選作品展	石川県児童生徒俳句委員会
6	12月 3日(金)～12月26日(日) 9:00～18:00	布絵本作品展	ボランティアサークル おもちや箱
7	1月 5日(水)～ 1月28日(金) 9:00～18:00	菊川町公民館「書の教室」	金沢市菊川町公民館
8	2月15日(火)～ 2月28日(月) 9:00～18:00	みそぐらまみー絵手紙展	みそぐら絵手紙教室
9	3月 2日(水)～ 3月31日(木) 9:00～18:00	あじゅ手づくり作品展	地域活動支援センター あじゅ

事業の評価(成果・課題)

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、展示期間の縮小や中止になった月もあるが、陶芸、写真、俳句、書、クラフトなど幅広い分野の展示を紹介できた。様々な分野での作品展示の機会により、生涯学習を広く知ってもらうことに繋がった。また、どの展示も作品に対する思いが強く、活動に力を注ぐ姿勢を伺い知ることができ、生涯学習の啓発に結びついた。

今後も、多くの方が気軽に利用できるよう展示コーナーの運営を工夫し、周知に努めていきたい。

4 指導者養成・研修

(1) 公民館職員基礎研修(公民館長基礎研修・公民館主事基礎研修)

趣 旨 生涯学習・社会教育で地域の拠点となる公民館の経営並びに事業に関する基礎的な知識及び技術の修得を図る。

対 象 公民館長及び公民館主事等

会 場 石川県立生涯学習センター

日 程

番号	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	7月5日(月) 10:00～11:00	これからの公民館について	石川県公民館連合会 会 長 関戸 正彦	60人	35 人
	11:00～12:00 13:00～15:00	地域の魅力をいかしたまちづくり	福井大学 国際地域学部 准教授 田中 志敬		
2	7月27日(火) 10:00～12:00	地域に活かすSDGsの取り組み	国連大学サステイナビリティ高等研究所 OUIK事務局長 永井 三岐子	60人	21 人
	13:00～15:00	人権講演会「ホームレス自立支援から生活困窮者自立支援～全国調査の経験から～」	大阪市立大学都市研究プラザ 教 授 水内 俊雄		
3	11月24日(水) 10:00～12:00	生涯学習推進のための公民館職員の資質、能力	金沢美術工芸大学 教 授 桑村 佐和子	60人	32 人
	13:00～13:30	県推進事業の概要説明	県教育委員会 生涯学習課 課参事 小山内 裕之		
	13:30～15:00	実践発表「令和3年度公民館運営の重点」	羽咋市 邑知公民館 館 長 松島 修		
		実践発表「健康で笑顔あふれる元気地区出城を目指して」	白山市 出城公民館 館 長 米永 龍介		
		実践発表「体験学習で地域や伝統を伝えよう～学びは町の先生から～」	金沢市 松寺公民館 館 長 藤農 照一		
	講 評	金沢大学 名誉教授 浅野 秀重			
4	12月8日(水) 10:00～12:00	地域住民を巻き込む情報発信	㈱シエヘラザード ウェブコミュニケーションコンサルタント 石川 京子	60人	24 人
	13:00～15:00	公民館でのコミュニケーションを円滑にするオリエンテーション	橘泰至行政書士事務所 行政書士 橘 泰至		
5	12月21日(火) 10:00～12:00	防災施設としての役割と実践	NHK金沢放送局 気象予報士 池津 勝教	60人	27 人
	13:00～15:00	広報の編集法 ～より良い写真を撮るには～	石川県立金沢泉丘高等学校 教 諭 谷口 豊		
合 計				300人	139 人

(注) ・7月5日・11月24日は必修講座

- ・7月5日は、生涯学習・社会教育担当者等研修と合同開催(参加人数は上記以外に、生涯学習・社会教育担当者等研修8人)
- ・7月27日午後の「人権講演会」は、一般公開(参加人数は上記以外に一般・学校関係者16人)
- ・11月24日は、市町生涯学習担当者研修会と合同開催
(参加人数は上記以外に、市町生涯学習担当者研修9人。午後のみ公民館連合会関係者5人)

事業の評価(成果・課題)

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大のため、1回目を11月に延期した。7月から2回目・3回目を実施したものの、その後、まん延防止等重点措置等の発出により再度予定変更を余儀なくされ、11月から12月にかけて1回目・4回目・5回目を実施するなど、年度当初の計画が大きく変更となった。また、1日の受講時間を前年度の6時間から5時間に、必修日も3日間から2日間としたことにより、参加者の負担軽減につながったと思われる。

修了者数は、館長9名、主事等13名、計22名と前年度より減少したものの、各研修では熱心に研修課題に取り組む姿がみられた。中でも、他の公民館の実践内容の情報交換、防災などの確な対応が求められる課題に係る内容、情報発信・広報作りの方法など具体的で実践的なものが好評であった。

公民館のあり方は各地域の特性などによって多様であり、抱える課題も異なる。次年度は、そのような点もより考慮し、生涯学習・社会教育に係る基礎的理論や社会動向、また実務に活かせる知識・技能を習得できる内容を検討して、各公民館の運営充実に資する講座をめざしたい。

(2) 公民館職員専門研修(公民館長専門研修・公民館主事専門研修)

趣 旨

生涯学習・社会教育で地域の拠点となる公民館の経営並びに事業に関する専門的な知識及び技術の修得を図る。

対 象

基礎研修を修了した公民館長及び公民館主事等

会 場

石川県立生涯学習センター、石川県庁

日 程

番号	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	6月25日(金) 10:00~12:00	社会教育・生涯学習の最新動向から 公民館を考える	富山大学 教授 藤田 公仁子	30人	28 人
	13:00~16:00	新しい時代の学びの拠点「つながりづ くり」を考える			
2	12月16日(木) 10:00~12:00	「つながりづくり」を促進するファシリ テーション講座	場作り研究所B.A labo 代 表 香林 せいこ	30人	27 人
	13:00~16:00	実践ワークショップ			
3	1月13日(木) 10:00~12:00	ワンランク上の「コミュニティ」を形成す る場作り講座	場作り研究所B.A labo 代 表 香林 せいこ	30人	22 人
	13:00~16:00	実践ワークショップ			
合 計				90人	77 人

(注) 6月25日は必修講座

事業の評価(成果・課題)

今年度は、新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置発出のため、例年は上半期で実施する予定を変更し、12月から1月の間に延期して実施した。また、昨年度までの専門研修修了認定条件は2年度以上研修継続であり、必修講座は各年2講座であったが、今年度より2年度継続に関わらず規程数の単位習得により修了可(館長は15単位以上で単年度での修了可能、主事等は30時間以上で2年度以上継続での修了可能)に変更するとともに、必修講座を1講座とした。

1回目は社会教育・生涯教育の最新動向の説明と、地域の学びの拠点としての公民館についての内容であった。講師との対話形式を取り入れて、それを全体で共有することにより、受講者は各公民館の課題を知り情報交換ができた。2・3回目は、同じ講師による継続した地域住民との「つながりづくり」に係るファシリテーションについての講義及びワークショップであった。ファシリテーターとしての基礎的知識や技能、それを踏まえて充実したコミュニティ形成のための具体的手法について、グループワークなどを活用した実践的な内容であった。グループワーク実施にあたっては、従来の対策に加え、受講者間の距離、アクリル板設置、こまめな消毒など、新型コロナウイルス感染症対策に十分に配慮した。両日とも、受講者相互の活発な意見交換がなされ、参加者アンケートでは「時間を忘れて講義に集中できた」「とても楽しく分かり易かった」など、大変に高評価であった。

受講者は例年より多く、修了条件を緩和したこともあり、修了者数は館長7名、主事等5名と前年度より若干多かった。次年度もより実務に密着した研修内容の充実を図りたい。

(3)ファシリテーター養成講座

趣 旨

地域や職場等で直面している問題に取り組むため、地域で活動されている方、市町職員、公民館職員、NPO職員にファシリテーターとしての知識及び技能の修得を図る。

参加対象

県・市町職員、公民館職員、NPO職員

会 場

石川県立生涯学習センター まなびすとルーム

日 程

【Aコース】

番号	日 時		内 容	講 師	定員	参加人数
1	7月15日(木)	10:00～16:00	Aコース ①	NPO法人NPO政策研究所 理事 谷内 博史	20人	11人
2	7月16日(金)	10:00～16:00	〃 ②	〃	20人	11人
3	7月20日(火)	13:00～16:00	〃 ③	橘泰至行政書士事務所 行政書士 橘 泰至	20人	9人
合 計					60人	31人

【Bコース】

番号	日 時		内 容	講 師	定員	参加人数
1	11月25日(木)	10:00～16:00	Bコース ①	発創デザイン研究室 代表 富永 良史	20人	13人
2	11月26日(金)	10:00～16:00	〃 ②	〃	20人	13人
3	11月30日(火)	13:00～16:00	実地体験計画	生涯学習センター職員	20人	12人
4	12月1日(水) ～1月21日(金)		実地体験(各自)		20人	11人
5	2月3日(木)	13:00～16:00	Bコース ③	生涯学習センター職員	20人	11人
合 計					100人	60人

事業の評価(成果・課題)

昨年度から、Aコース(基本的内容)、Bコース(応用的内容)の2コース制に変更し、Bコース単独での受講も可能となった。今年も新型コロナウイルス感染拡大の影響でBコースの日程を約2ヶ月遅らせて11月から実施した。例年「広報いしかわ」を見て参加したという回答が多く、令和2年度Aコースでは、50%あったが、今年度のAコースでは「広報いしかわ」に掲載してもらえず、受講者は11人と極めて少なかった。Bコースは日程の変更があったが13人の受講生を確保することができた。この結果、Aコース、Bコース全過程を受講した修了生は、昨年1人から6人に増やすことができた。

アンケート結果をみるとAコースで「全体として満足できた」との問いに対して、100%(十分+おおむね)となっており大変好評であった。Bコースでも「全体として満足できた」との問いに対して、100%(同前)となっており、高評価であった。

(4) 市町生涯学習担当者基礎研修

趣 旨

本年度、市町の生涯学習担当課、市町の生涯学習施設、県生涯学習課、県立生涯学習センター等の職員になった者を対象に、生涯学習に関する行政や事業を推進するうえで必要な基礎的知識の修得を図る。

対 象

市町生涯学習担当課、市町生涯学習施設、県生涯学習課、県立生涯学習センター等の1年目の職員、若しくはそれに準ずる者及び希望者で原則として2日間受講できる者

会 場

石川県立生涯学習センター

日 程

番号	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	7月19日(月) 10:00~12:00	生涯学習社会の必要性和市町担当者の役割	金沢美術工芸大学 教授 桑村 佐和子	30人	11人
	13:00~13:50	石川県の社会教育の現状について	県教育委員会 生涯学習課 社会教育主事 奥村 康一		
	14:00~15:00	SDGsと社会教育・生涯学習	金沢大学 名誉教授 浅野 秀重		
2	11月24日(水) 10:00~12:00	生涯学習推進のための公民館職員の資質、能力	金沢美術工芸大学 教授 桑村 佐和子	30人	9人
	13:00~13:30	県推進事業の概要説明	県教育委員会 生涯学習課 課参事 小山内 裕之		
	13:30~15:00	実践発表「令和3年度公民館運営の重点」	羽咋市 邑知公民館 館長 松島 修		
		実践発表「健康で笑顔あふれる元気地区出城を目指して」	白山市 出城公民館 館長 米永 龍介		
		実践発表「体験学習で地域や伝統を伝えよう～学びは町の先生から～」	金沢市 松寺公民館 館長 藤農 照一		
	講評	金沢大学 名誉教授 浅野 秀重			
合 計				60人	20人

(注) ・7月19日は、市町担当者のみ対象

・11月24日は、公民館職員基礎研修と合同開催(参加人数は、上記以外に公民館職員基礎研修 37人)

・新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置により、日程変更あり。第1回(6月11日予定)を11月24日に変更。

事業の評価(成果・課題)

本講座は主に新規の生涯学習担当職員を対象としており、今年度は昨年度の反省を反映し、公民館職員研修と合同開催であったものを、1回目のみ合同開催で、生涯学習や公民館の役割の概要、県内の公民館事業の実際について、2日目は市町生涯学習担当者のニーズに即した内容について独自開催とした。しかし、新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置発出により、6月に予定であった1回目を11月に延期し、7月の2回目から実施した。参加者アンケートでは「生涯学習の方向性が決められるように感じ、講座企画の上での指針にしたい」「他市町の公民館の取り組みが勉強になった」などの意見がある一方で、開催順序が逆になってしまったため、生涯学習に関して研修内容が若干重複すると感じた受講者もいた。

運営に関しては、講義形式の内容であるならばZOOM等のオンラインを望む意見が幾つかあった。次年度は講義内容とともに開催日及び方法を再考し、市町の職員に対して、より円滑な業務遂行を促し、各市町の生涯学習推進に効果的に寄与する講座となるようにしたい。

(5) 16ミリ発声映写機操作技術認定講習会

趣 旨

学習教材として16ミリフィルムの活用を図るとともに、フィルム保全のため正しい映写技術の普及に努める。

対 象

一般県民 随時受付

会 場

石川県立生涯学習センター

内 容

16ミリ発声映写機操作技術認定講習(学科、実技)

講 師

石川県立生涯学習センター職員

日 程

日 時	時 間	参加人数
10月19日 (火)	13:00～17:00	2 人

事業の評価(成果・課題)

講習日を限定せず、受講希望者の日程に合わせて実施し、映写技術の継承を図っている。今年度の受講者は2名であったが、他に照会が数件あった。16ミリ映画教材の利用継続のため、今後も講習実施の周知に努めたい。

5 マナビフェア in 本多の森 2021

趣 旨

いしかわ教育ウィーク（11月1日～7日）に合わせ、生涯学習に関する県民の理解を深め、生涯学び続ける気運を高める。

主 催

石川県立生涯学習センター

会 場

石川県立生涯学習センター

内 容

催 事 内 容		日 時	会 場	対 象 ・ 定 員	参 加 人 数
展 示	石川県民大学校ポスター展	10月29日(金) ～11月5日(金) 9:00～18:00	1階ロビー	一般	94人
	石川県立自然史資料館展 (館の紹介、企画展「雑草」)				
	石川県立埋蔵文化財センター展 (館の紹介、企画展「加賀傍示札」)				
	北陸の鉄道写真展				
	石川県立生涯学習センター所蔵美術品展		まなびすとルーム (学習スペース)		
実 演	ミニ・コンサート(バイオリン・チェロ二重奏) バイオリン:トロイ・ゲーギンズ氏(オーケストラ・アン サンブル金沢第1バイオリン奏者) チェロ:富田 祥氏	10月30日(土) 13:15～13:30	第1会議室	一般 80人	67人
	ミニ・コンサート(ハンドベル演奏) 北陸学院中学校ハンドベル部	10月30日(土) 15:05～15:20	1階ロビー	一般	64人
い し か わ 県 民 大 学 校 講 座	ふるさとふれあい講座・金沢会場(第9回) 「日本の金箔、世界の金箔」 講師:金沢市立安江金箔工芸館館長 川上 明孝氏	10月29日(金) 13:30～15:00	第1会議室	一般 80人	62人
	ファミリー・カレッジin本多の森(第3回) 「『新田さちか』とは。そしていま感じる金沢の魅力」 講師:タレント 新田 さちか氏	10月30日(土) 13:30～15:00		一般 80人	67人
	ICTセミナー(第3回) 「SAVSで創る令和の公共交通サービス」 講師:金沢工業大学工学部情報工学科准教授 佐野 渉二氏	11月4日(木) 14:00～15:30	教室1	一般 12人	8人
映 画 会	本多の森映画会 「南風(マゼ)」	10月30日(土) 10:00～12:00	第3会議室	一般 20人	10人
合 計					372人

事業の評価(成果・課題)

新型コロナウイルスの感染対策を講じながら、実演の催事を再開したが、講座や映画会の募集定員については、感染拡大防止の観点から昨年度に引き続き減らしたことから、期間中の入館者数は昨年度とほぼ横ばいであった。今後は、感染状況を注視しながら、引き続き県民の生涯学習の成果発表の場として、さらに充実させていきたい。

6 他の機関・団体との主催・共催事業

(1) 生涯学習・社会教育担当者等研修

趣 旨

中央教育審議会答申「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」の中で、地域における社会教育には、一人一人の生涯にわたる学びを支援し、住民相互のつながりの形成を促進すること、地域の持続的発展を支える取組に資することが、より一層期待されている。そのような方向性を踏まえ、本研修をとおして、さまざまな担い手が連携・協働した社会教育の推進について考えることを目的とする。

主 催

金沢大学社会教育研究振興会

共 催

石川県教育委員会

対 象

市町生涯学習・社会教育担当職員、市町公民館等職員、各市町の社会教育委員

会 場

石川県立生涯学習センター

参加者数

43人 内訳は、生涯学習・社会教育担当職員8人、公民館職員基礎研修35人

期 日

令和3年7月5日(月) 10:00～15:00

日 程

日 時	内 容	講 師
9:50～10:00	開会挨拶	石川県教育委員会事務局生涯学習課 課長 清水 茂
10:00～11:00	講義 「これからの公民館について」	石川県公民館連合会 会長 関戸 正彦
11:00～12:00	講義 「地域の魅力をいかしたまちづくり」	福井大学 国際地域学部 准教授 田中 志敬
13:00～15:00		

(注) 公民館職員基礎研修と合同開催

事業の評価(成果・課題)

開会挨拶後、石川県公民館連合会会長関戸正彦氏から、公民館のひとづくりとつながりづくり、地域づくりというサブテーマのもと「これからの公民館について」講義をうかがった。導入の人口の長期的推移などの社会情勢から、生涯学習・社会教育と学校教育の動向、公民館の意義などについて、豊富な資料と共に経験にも基づく内容も取り混ぜながら、熱心にご講義いただいた。参加者アンケートでは「知識と熱意が必要と感じた」などの意見があった。

福井大学の田中志敬准教授による講義は、昼休みを挿んで午前・午後の3時間であった。まちづくりを実践する上でのポイントについて事例を紹介しながら解説し、「地域課題分析シート」を用いた地域課題分析とプランニングの手法の紹介があった。続いて、これらを踏まえて受講者各自が実際に、地域の魅力発掘発信シートを記入したり、取り組みのイメージイラスト作成などを行った。参加者アンケートには、「実践的で楽しかった」「やりたいことのヒントを得た」などの意見があった。新型コロナウイルス感染症対策のため、グループワークの代わりに、各自でのイラスト作成などのワークを多く設けたが、自ら考えてまとめる実践的内容は、参加者に概ね好評であった。

(2) 教育事務所管内別生涯学習研修会

趣 旨

教育事務所管内ごとに研修の機会を設け、市町の生涯学習担当者、公民館職員等生涯学習行政関係者の実務能力等の力量を高め、県内の生涯学習の振興に寄与する。

主 催

金沢大学社会教育研究振興会

共 催

石川県教育委員会、各市町教育委員会

対 象

市町生涯学習担当課職員、公民館職員等

日 程

教 育 事 務 所	日 時	内 容 等	参加者
金 沢	1月20日(木) 13:30~14:30 金沢市民大学 講座 視聴 (10月~12月)	趣 旨 オンライン講座体験及びそのしくみについて情報交換することにより、ポストコロナ時代の生涯学習機会の提供のあり方について、知見を高める。 講義等 1 オンライン講座体験：令和3年度金沢市民大学講座(4配信) 2 ・情報提供「ポストコロナ時代の講座企画」 ・意見交換 講 師 1 令和3年度金沢市民大学講座講師(鴻上尚史氏他) 2 ホスト：金沢市生涯学習課 会 場 1 各自で視聴 2 金沢市生涯学習課と各参加者をつないでのZOOM開催	24人
小 松		実施せず	—
中能登		実施せず	—
奥能登	12月17日(金) 13:30~15:15	趣 旨 コロナ禍の中で社会教育・生涯学習の役割が議論され、公民館の役割についても様々な考え方が提示されている。また、公民館のコミュニティセンターへの移行の動きもあり、その有効性と問題点が浮かび上がりつつある。社会教育・生涯学習の最新動向を知り、奥能登地域の現状を理解しつつ、どのように適応させていくかを考える機会とする。 講義等 1 講演 ①「制度的な動向」 ②「各地の特色ある取り組み」 2 パネルディスカッション 講 師 1 ①金沢大学名誉教授 浅野 秀重 氏 ②富山大学教授 藤田 公仁子 氏 2 浅野氏、藤田氏、 石川県公民館連合会会長 関戸 正彦 氏 会 場 能登町役場 2階ホール	41人
合 計			65人

事業の評価(成果・課題)

昨年度から教育事務所管内ごとに研修の実施の有無を含めて運営を一任しており、各教育事務所別に開催希望を照会した結果、昨年度と同じく金沢、奥能登の2教育事務所管内での開催となった。奥能登は、専門的見地からの講義と、参加者から寄せられた課題などについてのパネルディスカッションを組み合わせ、参加者からは「楽しくわかりやすかった」など好評であった。金沢は、金沢市生涯学習課主催の金沢市民大学講座(4講座)を各参加者がオンラインで視聴した上で(10月~12月)、後日、コロナ禍における講座開催のあり方についての意見交換、自公民館でのオンライン講座の具体例などの情報交換などを行った。

金沢、奥能登は今年度に引き続き次年度開催を計画している一方で、生涯学習担当者の異動などにより、本研修会の意義や実施手順などが継承されず、開催されていない地区もある。今年度内に各市町に実施要項を配付し、積極的な研修会開催を促していきたい。

(3) 県民映像カレッジ

趣 旨

ビデオ撮影および編集技術の習得・向上を通し、映像に親しむ生涯学習活動の推進を図る。

主 催

石川県視聴覚教育協議会

共 催

石川県立生涯学習センター

対象

一般県民

会 場

石川県立生涯学習センター

日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講 師	定員	参加人数 (延べ数)
1	11月15日(月) 13:30～16:00	ビデオ撮影・編集に関する講義、 ビデオ編集実習	金沢学院大学芸術学部 准教授 越田 久文	5 人	7 人

事業の評価(成果・課題)

参加者はビデオ撮影に関する知識・技能を向上することができた。参加人数が少ないので、より幅広い年代の方が受講しやすくなるよう工夫して、映像制作文化の発展に寄与する講座としたい。

(4) ICTセミナー

趣 旨

視聴覚教育や情報技術の動向について学ぶとともに、市町相互の連携を図る。

主 催

石川県視聴覚教育協議会、輪島市教育委員会(第1回のみ)

共 催

石川県立生涯学習センター

対象

各市町社会教育・生涯学習関係職員(公民館・図書館等)、教育機関(団体)職員、高等学校教員等

会 場

第1回 県立生涯学習センター能登分室

第2回・第3回 石川県立生涯学習センター

日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講 師	定員	参加人数
1	8月6日(金) 14:00～15:30	自分の苦手を自分で解決！ ～ICTによるコトづくり～	金沢工業大学情報フロンティア学部 メディア情報学科 講師 浦 正広	36 人	中止
2	10月27日(水) 13:30～16:30	Zoomの基本操作講座	Officeアシスタ 代表 山川 広美	5 人	5 人
3	11月4日(木) 14:00～15:30	SAVSで創る令和の公共交通 サービス	金沢工業大学工学部情報工学科 准教授 佐野 渉二	12 人	8 人

事業の評価(成果・課題)

第1回は新型コロナウイルスの感染が急速に拡大する状況下で受講希望者が僅少であることから中止とした。第2回は、ニーズの高いアプリケーションプログラムの講座であり参加者に大変好評であった。第3回は、様々な技術が発展し社会が変化していく中で、ICTの動向を捉える良い機会となった。今後もニーズを的確に捉えたテーマを設定し、開催を継続したい。

(5) 令和3年度(第52回)いしかわ映像作品コンテスト

趣 旨

生涯学習の場で実際に役立つ視聴覚教材の自作活動を促進し、併せて県民の映像文化への関心と制作技術の向上を図る。

主催/共催

石川県視聴覚教育協議会／石川県教育委員会

後 援

石川県小中学校視聴覚教育研究協議会、石川県高等学校視聴覚教育研究会、
石川県社会教育協会、石川県公民館連合会

応募資格

県内に在住もしくは勤務する個人またはグループ

応募期間

令和3年10月1日(金)～令和4年1月28日(金)

応募規定及び賞

規定 題材は自由 例・学校(幼稚園等を含む)や公民館等の生涯学習施設で教材として活用できるビデオ教材

- ・学校紹介ビデオ
- ・一般撮影作品、ほか

賞 石川県教育委員会賞(最優秀賞)、石川県社会教育協会賞(優秀賞)、
石川県公民館連合会賞(優秀賞)、奨励賞を授与する。

審査及び授賞式

審査会 令和4年2月 8日(火) 13:30～17:00

授賞式 令和4年3月 6日(日) 14:00～15:30

審査委員

越田 久文(金沢学院大学准教授) <審査委員長>

岡野 重和(元石川県公民館連合会副会長)

山越 善耀(石川県立生涯学習センター館長)

応募作品数

11点

審査結果及び授賞者氏名

内 容	
石川県教育委員会賞(最優秀賞) 「真冬に和傘咲く」 小屋 忠男	
石川県社会教育協会賞(優秀賞) 「鶴高 PV 2021」 石川県立鶴来高等学校	石川県公民館連合会賞(優秀賞) 「特別報道番組NEWS KJH」 かほく市立河北台中学校
奨励賞 「思い出を語る」 藤平田 友市	「金沢泉丘高校学校紹介」 石川県立金沢泉丘高等学校放送部
「きまっし! 金沢」 金沢市立港中学校放送部二年	

事業の評価(成果・課題)

令和3年度は、10月1日から翌年1月28日までを募集期間とし、11点の応募があった。

今後も、より多くの県民からご応募いただけるよう、各学校・視聴覚教育研究団体への早期の働きかけなどにより、コンクールの実施・作品募集の周知を図ることや、「県民映像カレッジ」との連携などを検討したい。

(6) 視聴覚いしかわ(会報)

石川県視聴覚教育協議会の事業として、会報第18号を発行。

発行日・号数	巻頭言	巻頭言執筆者
3月25日 第18号	「 県民映像カレッジ 〈講義概要〉 」	金沢学院大学芸術学部 准教授 越田久文

Ⅱ 生涯学習センター能登分室

1 講座事業

(1) ふるさとふれあい能登校講座

趣旨

石川の歴史・文化・自然・産業等について学び、郷土に対する理解を深め誇りと愛着をもつ。

対象

一般

会場

石川県立生涯学習センター能登分室、のと里山里海ミュージアム（番号2）

日程

	日時	内容(演題)	講師	定員	参加人数
1	5月25日(火)	「能登ワインの歩み」	能登ワイン株式会社代表取締役 村山 隆	—	中止
2	11月11日(木) 13:30～15:30	「能登江戸期の海運について～北前航路と地廻り航路～」	のと里山里海ミュージアム館長 和田 学	30人	17人
3	6月17日(木) 13:30～15:30	「能登の里海と水族館のジンベエザメ」	のとじま臨海公園水族館展示・海洋動物科長 加藤 雅文	40人	11人
4	7月1日(木)	「能登の星空が教えてくれたこと」	能登町教育委員会事務局課長補佐（満天星） 室石 英明	—	中止
5	11月24日(水) 13:30～15:30	「珠洲で生きる～炭やきによる持続可能な集落形成を目指して～」	大野製炭工場代表 大野 長一郎	40人	8人
6	11月4日(木) 13:30～15:30	「能登の定置網の歴史と仕組み、そして最新技術」	石川県水産総合センター企画普及部長 辻 俊宏	40人	10人
合 計				150人	46人

事業の評価(成果・課題)

地域の歴史・文化・史跡等に興味・関心が高い受講生が多かったのは、例年同様であった。地域産業におけるSDGsに繋がる新たな取組に挑んでいる講師の方々の講座も、受講生には好評であった。

(2) 能登文化講座

趣旨

能登の地域住民が、著名な講師による専門性の高い講話を通し、より広い人生体験や歴史・文化にふれることにより、豊かな生活を営むとともに、さらなる生涯学習への意欲喚起に活かす。併せて、「のと里山空港」の賑わい創出を図る。

対象

一般

会場

石川県立生涯学習センター能登分室

日程

番号	日時	内容(演題)	講師	定員	参加人数
1	7月3日(土) 13:30～15:00	「本能寺の変の謎を解く」	歴史研究家 小和田 泰経	100人	79人

事業の評価(成果・課題)

能登校講座の中で最も定員の多い講座であり、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に万全を期し実施できた。講師の小和田泰経氏は戦国武将・城郭・合戦・武具に詳しく、令和2年度のNHK大河ドラマの時代考証補として参加されていたこともあり、受講生の期待が大きかった。熱心に聴き入る姿やアンケート結果等から専門性の高い講演に受講生は大変満足したと考えている。次年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の充実に努め、学習意欲の高まる講座を目指したい。

(3) 能登の歴史探訪講座

趣 旨

能登の歴史を学び、ゆかりの史跡や文物を訪ねて、ふるさとへの理解を深める。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

番号	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	10月6日(水) 13:30～15:30	「温井氏と別所谷天堂城」	金沢学院大学名誉教授 東四柳 史明	30人	26人
2	10月13日(水) 13:30～15:30	「松波氏と珠洲郡松波城」	金沢学院大学名誉教授 東四柳 史明	30人	26人
3	10月20日(水) 13:30～15:30	「長景連と正院川尻城」	金沢学院大学名誉教授 東四柳 史明	30人	30人
合 計				90人	82人

事業の評価(成果・課題)

受講生の期待が極めて高い講座である。今年度は奥能登地域の「城」に焦点を当てた内容とした。受講率が高いことやアンケート結果等から受講生のふるさと理解の学習意欲が高まったと考えている。次年度は趣旨を踏まえ、現地を直接訪ねる講座も企画実施したい。

(4) 古文書解読講座

趣 旨

古文書解読の知識と技能を修得し、地域の新たな歴史や文化などを発見する。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	10月1日(金) 13:30～15:30	「古文書の解読」	金沢市文化政策調査員 池田 仁子	30人	19人
2	10月11日(月) 13:30～15:30	〃	石川県立図書館史料編さん室主幹 石田 文一	30人	18人
3	10月18日(月) 13:30～15:30	〃	加能地域史研究会会員 左古 隆	30人	18人
4	10月21日(木) 13:30～15:30	〃	加能地域史研究会代表 木越 祐馨	30人	20人
合 計				120人	75人

事業の評価(成果・課題)

根強い人気のある講座であり、識見の高い各講師の指導力と取り扱う教材が地域に関わるものや興味関心の高いものであるため、満足する声が多かった。受講者も、大変熱心で知識も豊富な人が多かった。

(5) 能登陶芸教室

趣 旨

成形・釉薬がけ・焼成などの作陶技術を習得し、陶芸作品づくりを楽しむ。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	6月22日(火) 13:30～16:30	成形	珠洲焼作家・県伝統工芸士 坂本 一郎	12人	8人
2	6月23日(水) 13:30～16:30	〃	〃	12人	8人
3	7月6日(火) 13:30～16:30	素焼	〃	12人	5人
4	7月14日(水) 13:30～16:30	釉薬がけ・本焼き	〃	12人	8人
5	7月21日(水) 13:30～15:30	鑑賞会・講評	〃	12人	8人
合 計				60人	37人

事業の評価(成果・課題)

新しい受講生もいるが複数年にわたって参加している人が多い。新しい人が参加しやすい雰囲気とベテランの創造意欲を高める工夫が必要である。次年度は、特に能登校講座に熱心に参加している未経験者などを対象にするなど広報の工夫をしたい。

(6) あすなろ悠々塾in能登

趣 旨

生涯学習活動等をとおして得られた研究成果を生かして、講師自らが企画・運営する。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	9月29日(水)	「能登の農業・農村のあゆみと普及員」	細川 一郎	—	中止
2	11月9日(火) 13:30～15:00	「のとキリシマツツジの育て方～植付から年間の手入れ方法～」	今 正広	20人	7人
3	11月15日(月) 13:30～15:00	「趣味の骨董 茶釜の世界 ～茶の湯での主要道具である茶釜の歴史について～」	杉森 学	20人	8人
4	11月8日(月) 13:30～15:00	「地域に根ざす企業として何ができるか」	刀裨 正章	20人	6人
合 計				60人	21人

事業の評価(成果・課題)

受講者は、関心を持って聞いていた。地域の人々の誇りや関心事をテーマに毎年新たな講師を入れていく必要がある。

(7) 能登特別映画会

趣 旨

名作映画の鑑賞をとおして、歴史・文化・精神などに親しむ。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	定員	参加人数
1	7月13日(火) 13:30～15:30	「えちてつ物語」	40人	20人
2	7月27日(火) 13:30～15:30	「家康、江戸を建てる」	40人	24人
3	12月1日(水) 13:30～15:30	「教誨師」	40人	11人
4	10月7日(木) 13:30～15:30	「雨に唄えば」	40人	13人
5	10月15日(金) 13:30～15:30	「麦秋」	40人	16人
6	10月27日(水) 13:30～15:30	「シェーン」	40人	11人
7	11月2日(火) 13:30～15:30	「市民ケーン」	40人	11人
8	11月16日(火) 13:30～15:30	「吟選 大落語名人会 第壱巻」	40人	12人
合 計			320人	118人

事業の評価(成果・課題)

受講者の興味関心に配慮した作品が多かったことで、日頃、大画面で映画を見る機会が少ない地域の受講者が映画に見入って感動している姿をたくさん見ることができた。上映権のこともあり、受講者のアンケートを生かした映画を選ぶことが難しい。

(8) ふるさと文化探究講座

趣 旨

DVD映像をとおして、ふるさと石川の歴史・文化・自然・偉人等について学習し、関連講座により郷土への理解と愛着を深める。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	定員	参加人数
1	11月19日(金) 13:30～15:00	・歴史を刻んだ一族 ①「能登国のルネサンス～能登島山氏～」百万石を支えた男たち ②忠臣の荒子衆 村井長頼 ③キリタン大名 高山右近	20人	6人
2	7月20日(火) 13:30～15:00	・城のある風景 ①山口記を歩く～大聖寺城～ ②七尾城～山にそびえる～ ③鳥越城～一揆敗れて山河あり～	20人	11人
3	12月3日(金) 13:30～15:00	・いしかわの美と技 ①九谷焼/古九谷 ②加賀友禅/浅野川 友禅流し ③金沢婚礼ものがたり/花嫁のれん 加賀水引	20人	9人
4	10月19日(火) 13:30～15:00	・かがのと義経紀行 ①北陸の義経伝説の謎 ②鳴るはの滝の舞 ③生神の女性たち	20人	8人
5	10月4日(月) 13:30～15:00	・石川の文化財 ①気多大社 ②能登、門前町 総持寺～禅のふるさと～ ③長連龍～僧と武将を繰り返した長家・中興の祖～	20人	9人
6	11月10日(水) 13:30～15:00	・ふるさと探訪シリーズ ①能登のゆきどまり～珠洲・葎ヶ浦温泉～ ②輪島塗と北前船～奥能登産業革命～ ③七尾港今昔～幕末から近代へ～	20人	4人
合 計			120人	47人

事業の評価(成果・課題)

内容が、歴史・文化・技術というようにバランスの取れた構成ができた。ジャンルが異なるため、幅広く知識を得ることができ、興味・関心も広がったようだ。歴史に関心が高い受講生が多いため、各分野の過去の話や物語の構成に重点を置くことが良いと思われる。

(9) 輪島塗沈金教室

趣 旨

輪島塗の代表的な加飾方法である沈金の技法を体験し、各自が考案した図案をもとに沈金パネルを完成する。

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	7月8日(木) 13:30~16:30	各自が考案した図案をもとに、練習用の輪島塗パネルで、沈金専用のノミを使って彫りの練習をする。	輪島塗沈金作家 前古 孝人	12人	3人
2	7月15日(木) 13:30~16:30	パネルに下絵を写し、下絵にそってノミで彫る。彫りが終了後、彫った部分に漆をぬり金粉を入れ完成する。	〃	12人	3人
合 計				24人	6人

事業の評価(成果・課題)

新型コロナ感染拡大の影響により、受講生が少なくなった結果、講師が受講生一人ひとりに指導できる時間が増え、受講生それぞれが納得できる作品ができあがったようであった。次年度も受講したいとの声が多くあった。

(10) 夏休み子どもわくわく科学教室

趣 旨

身近な科学の実験・工作を行う中で、自然界の隠れた面白さや不思議さに触れ、科学への興味・関心を高める契機とする。

対 象

4年生以上の小学生

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	8月7日(土)	色の変わる粘土	星稜高校教諭 涌島 英揮	—	中止
2	8月9日(月)	雪の結晶を見てみよう	〃	—	中止
合 計				—	

事業の評価(成果・課題)

科学に興味や好奇心が持てない児童のことを考えた講師ならではの工夫にあふれた講座であるが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため実施日直前で中止となった。次年度は、受講希望者の期待や入念に準備してきたことを踏まえ、今年度の内容を基に企画実施したいと考えている。

(11) 夏休み子ども特別映画会

趣 旨

子ども向け名作アニメの上映を通して、子どもたちの豊かな情操を育む。

対 象

子ども・保護者

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容(演 題)	定員	参加人数
1	7月 31日(土)	・しまじろうアニメ/ともだちだいすき傑作選 「ミッキーの夢物語」などのおはなし	—	中止
2	8月 7日(土)	・世界名作アニメ ふしぎの国のアリス ・物語 フランダースの犬	—	中止
3	8月21日(土)	・忍たま乱太郎の宇宙大冒険/土星の段・宇宙の果ての段 ・おしりたんてい2 ププッふめつのせつとうだん	—	中止
合 計			—	

事業の評価(成果・課題)

目玉となりそうな映画の上映が難しく、工夫が必要である。新型コロナ感染拡大によって、中止せざるを得なかった。

(12) 夏休み子ども草木染め教室

趣 旨

身近にある草木からとれた色を使い、自分の模様を考えてオリジナル作品を作る。

対 象

小学生

会 場

穴水町立諸橋公民館

日 程

	日 時	内 容(演 題)	講 師	定員	参加人数
1	7月24日(土) 9:30~11:30	のと藍でエコバッグを染めよう	新谷工芸・能登草木染め研究室代表講師 新谷 幸子	8人	7人
2	10月9日(土) 9:30~11:30	藍染めエコバッグに文様を描こう	〃	8人	1人
合 計				16人	8人

事業の評価(成果・課題)

草木染めが作り出す予想もしていなかった模様や色合いに、受講生たちは、おおいに興味をひかれたようであった。新型コロナ感染拡大によって、2回目が10月実施となり、参加できた受講生が1名だったのが残念である。完成した作品にはたいへん満足していた。

2 他の機関・団体との共催講座

(1) フランス料理教室

趣 旨

オーナーシェフの指導によるフランス料理を実際につくり、楽しく試食します。

主 催

石川県立生涯学習センター

共 催

石川県社会教育協会

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容	講 師	定員	参加人数
1	9月15日(水) 10:00～13:00	家庭でできるフランス料理	ラトリエ・ドゥ・ハト オーナーシェフ 池端 隼也	—	中止

事業の評価(成果・課題)

募集定員は12名であるが、毎年、受講希望者数が上回る人気講座である。新型コロナウイルス感染拡大によって、5月に予定していた講座を9月に延期したが、更に延期となった。しかし、講師の予定が立たず中止せざるを得なかった。

(2) 大人の料理教室

趣 旨

秋の食材を生かした手軽な料理作りを楽しみ、地域の食文化や健康食についての理解を深める講座

主 催

石川県立生涯学習センター

共 催

石川県社会教育協会

対 象

一般

会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

日 程

	日 時	内 容	講 師	定員	参加人数
1	11月20日(土) 10:00～13:00	秋の味覚豊富なメニューと郷土食メニュー	地域活動栄養士 沖崎 美子	12人	7人

事業の評価(成果・課題)

受講者はすぐにうちとけて楽しい雰囲気の中、協力しながら、手際よく調理を行っていた。昨年の要望に沿って、郷土色メニューも加わった。新たな要望もあり、取り入れていきたい。

(3) サンドブラスト体験教室

趣 旨

のと里山空港のマスコットキャラクター「スカイのっぴー」の月毎に替わる季節の図柄等をガラスコップに彫刻し、物作りの喜びを実感し、併せて空港に親しむ。

主 催

のと里山空港賑わい創出実行委員会

共 催

石川県立生涯学習センター

対象・定員

一般 各20名（同時入室者数の制限）

会 場

のと里山空港 4階講義室A・B、2階ロビー

日 程

	日 時	内 容 (題 材)	参加人数	備 考
1	4月11日(日)	お花見のっぴー	38 人	講義室A・Bで実施
2	5月 9日(日)	のっぴーと鯉のぼり	－ 人	新型コロナウイルスの感染 拡大防止のため中止
3	6月13日(日)	のっぴーと雨宿り	－ 人	”
4	7月 3日(土)	のっぴーと天の川（開港記念イベント）	41 人	2階ロビーで実施
5	7月11日(日)	のっぴーと天の川	46 人	講義室A・Bで実施
6	8月 7日(土)	のっぴーと海水浴（開港記念イベント）	－ 人	新型コロナウイルスの感染 拡大防止のため中止
7	8月 8日(日)	のっぴーと海水浴	－ 人	”
8	9月12日(日)	お月見のっぴー	－ 人	”
9	10月10日(日)	のっぴー空の運動会	102 人	講義室A・Bで実施
10	11月14日(日)	のっぴーモミジ狩り	46 人	”
11	11月18日(木)	のっぴーモミジ狩り（志賀小バス遠足）	38 人	”
12	12月12日(日)	のっぴーサンタ	33 人	”
13	12月19日(日)	12ヶ月自由図柄（クリスマスイベント）	388 人	2階ロビーで実施
14	1月 9日(日)	のっぴーのお正月	22 人	講義室A・Bで実施
15	2月13日(日)	のっぴーと雪だるま	31 人	講義室A・Bで実施
16	3月13日(日)	のっぴーひな祭り	30 人	講義室A・Bで実施
合 計			815 人	

※実施日は、毎月第2日曜日、開港記念イベント、クリスマスイベント等の開催日

時間帯は、10:00～12:00、13:00～15:00

事業の評価(成果・課題)

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため予定していた教室が5回中止となったが、家族やグループの予約中心で繰り返しての参加が多くみられた。のと里山空港の賑わい創出と活性化に大きく寄与する行事となっている。予定した開催日以外では、昨年度と同じ小学校の遠足による参加があった。

3 能登分室利用状況

		年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	元	31	66	54	73	67	60	60	60	74	71	30	28	11	625
	2	3	0	27	28	33	28	59	47	43	12	17	31	328	
	3	20	8	21	52	35	43	46	48	38	34	45	36	426	
人数	元	714	1,587	1,181	3,239	1,696	1,171	1,477	1,454	5,019	451	612	155	18,756	
	2	37	0	253	573	570	560	771	921	514	86	221	497	5,003	
	3	297	100	192	831	427	454	845	644	1,660	252	355	447	6,504	
1日平均	件数	元	1.0	2.1	1.8	2.4	2.2	2.0	1.9	2.5	2.5	1.1	1.0	0.4	1.7
		2	0.1	0.0	0.9	0.9	1.1	0.9	1.9	1.6	1.5	0.4	0.6	1.0	0.9
		3	0.7	0.3	0.7	1.7	1.1	1.4	1.5	1.6	1.4	1.2	1.6	1.2	1.2
	人数	元	23.8	51.2	39.4	104.5	54.7	39.0	47.6	48.5	179.3	16.1	21.9	5.0	52.2
		2	1.2	0.0	8.4	18.5	18.4	18.7	24.9	30.7	18.4	3.1	7.9	16.0	13.9
		3	9.9	3.2	6.4	26.8	13.8	15.1	27.3	21.5	59.3	9.0	12.7	14.4	18.1

- ・ 平成15年5月6日開設
- ・ 令和3年度の利用状況（令和4年3月31日現在）
 - ・ 利用件数 426件 対前年比 129.9%（令和2年度 328件）
 - ・ 利用人数 6,504人 対前年比 130.0%（令和2年度 5,003人）

令和 3 年度
事業報告書

令和 4 年 5 月 2 5 日 発行

編集・発行 石川県立生涯学習センター

〒920-0935

金沢市石引 4 丁目 1 7 番 1 号

石川県本多の森庁舎

TEL 076(223)9571 (代表)

FAX 076(223)9585

URL <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/shakyo-c/>



PC・スマートフォン用